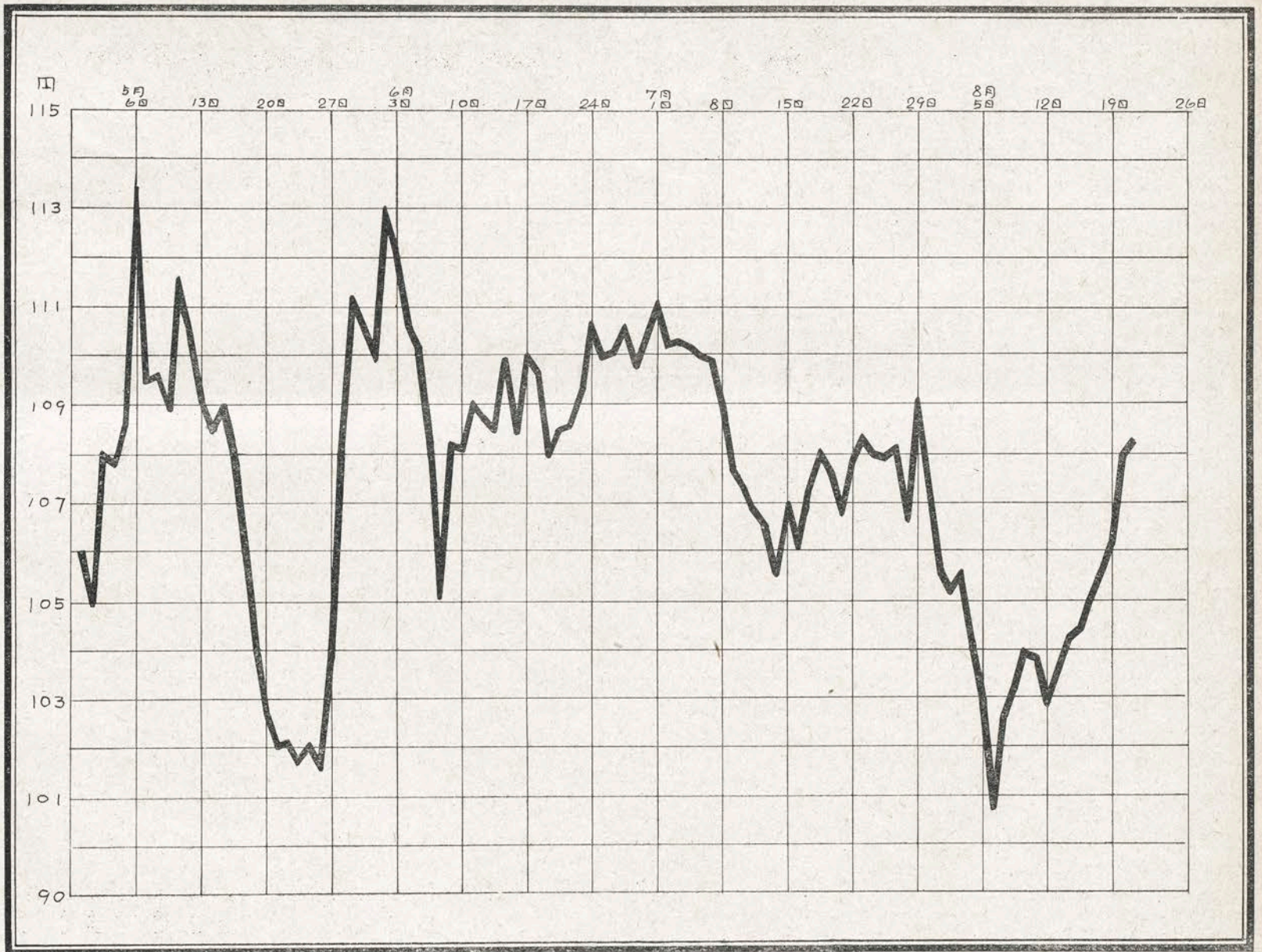


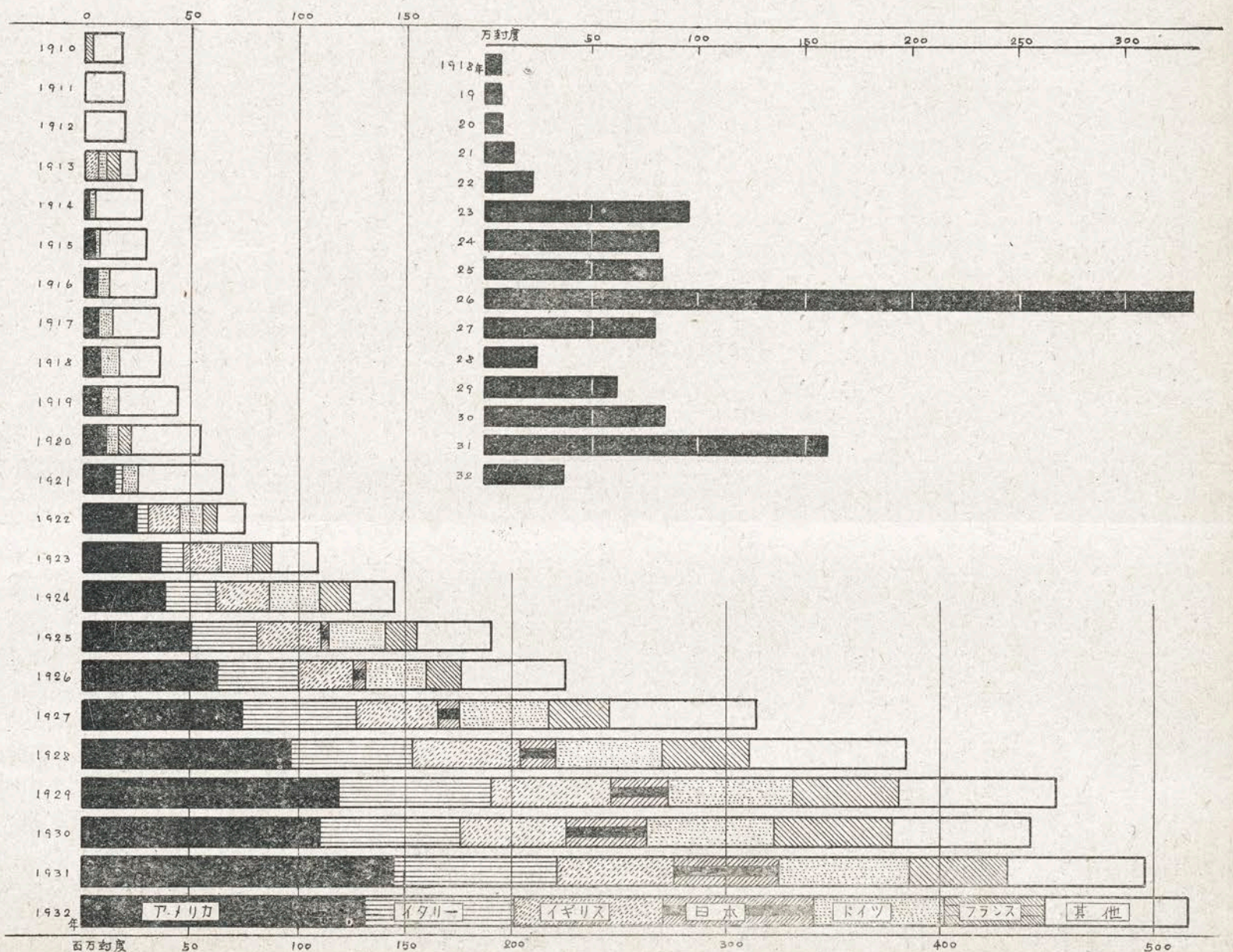
東京人絹相場

(定期當限)



昭和八年八月二十日—廿六日發售

世界人絹生産高及本邦人絹輸入高 (小圖)



米國絹業の新立役者

ゴールドスミス氏



「又々大役を仰せつかつて随分忙しいんですよ、實は今朝ワシントンから歸つて来た許りなんです」

人絹の四十年

生産高實に一萬七千倍

最近アメリカのチユゼ・シヤチオン社は人絹の播種期たる一九〇〇年から昨年までの世界各國人絹生産高に就て最も詳細なる統計を發表したが、これによると一八九〇年僅かに三萬封度であつた世界の人絹生産高は一九三二年には五億一千五百萬封度となつてゐる。實に一萬七千倍の増加である。最も注目される點は

Table titled '世界人絹生産高 (單位千封度)' showing production data for various countries from 1890 to 1932. Columns include Year, World Total, USA, Italy, Japan, UK, Germany, France, Netherlands, Belgium, Switzerland, and Canada.

時絹業の統制者にと推された氏は本年六十歳とはみえぬ元氣さである。記者が心覚えにと持つて行つた質問事項の紙片を取上げて片端しから矢張り早にまくし立て、行く生糸とレーヨン

國際政治日誌

八月二十日(日) ドルズ首相はイタリア訪問、リチオネに避暑中のムソリーニ首相と會見し獨逸關係その他オーストリア政治問題につき兩者の間に一見一致す。

八月廿一日(月) 駐佛代理大使澤田廉三氏は外務省を訪問し新南群島先占問題に對する帝國政府の異議を提出す。

八月廿二日(火) ルーズヴェルト大統領は一般國際會議代表デヴィス氏を招致し十日再開の會議の對策について重要協議を遂ぐ。

八月廿三日(水) 新南群島先占宣言に對する帝國政府の抗議に關し日佛兩當局に交渉進捗中。

八月廿四日(木) 司法長官カミングス氏は金退職者の調査を完了しルーズヴェルト大統領に對し無登記退職金の回收策を建議す。

八月廿五日(金) 海軍次官ルーズヴェルト氏は桑港で建艦問題を語り建造決定の三十七隻は今會計年度中に大々的建艦着手の筈と述べ。

八月廿六日(土) 貴族院公正會は齋藤首相と政民兩黨總裁の會見による國策協定問題に關し在京議員懇談會を開き申合せをなす。

八月廿七日(日) 齋藤首相は午前八時五十分政友會總裁鈴木氏をその私邸に訪問し、政策協定による内閣の全面的援助を求め。

農業恐慌の克服策 ドイツの油脂管理

ドイツ政府は今春外産原料を以て製造した油脂に國內税を賦課し、大豆関係業者を驚かせた。元來ドイツの油脂需要は、幾多の年來終始輸入品によつて満たされて居り、國産品の消費割合は減少の一途をたどつてゐた。この油脂經濟を外國依存の現状から脱せしめて自給自足にまで漕ぎ寄せようとするのがナチスの油脂管理政策である。

岩永専務が 日米親善 を力説す

ニューヨーク八月廿一日(月)新聞聯合社理事岩永祐吉氏は本日ニューヨークに到着した。氏は長途の旅行にも拘らず頗る元氣で、日米親善の必要を力説し左の如く語つた。

『日本の對米感情はルーズヴェルト大統領の就任以來頗る好轉した。これはルーズヴェルト大統領の外交政策がリベラルな結果だ。日米兩國は唯一つ市場に關してだけ利害相衝突するが、その他の點では利害相共通し、あくまで友好關係を維持せざるを得ないのだ。アメリカの全國産業復興計畫に關しては日本の朝野は非常な注意を拂つてゐる。』

輸入品の壓迫

最近數年間油脂原料、油及び油脂の國內産額は減少を續けたが、その減少額以上に輸入額が増加した。この結果油脂の國內消費向け引渡高は一九二九年に百八十萬トンドであつたのが、一九三二年には二百三十萬トンドに増加してゐる。又植物性油の供給額も七十一萬トンドより七十三萬トンド以上に増加を示した。これに反し國産油及び油脂の消費割合は極めて少く、一九三二年には僅か〇・五に過ぎない。

生産と輸入

ドイツの油脂生産高はどの位あるか。ドイツで栽培される製油原料植物は主としてラップス及びリネンと呼ばれる菜種並に亞麻である。これらの原料から製出される油は一九三二年に約三千六百トンド、油脂は約六千三百トンドであつた。一方菜種及亞麻の栽培は茲六十年間に激減を示した。即ち收穫反別からみると一八七八年には菜種十七萬九千ヘクタール、亞麻十三萬三千ヘクタールあつたのが、

タ市場のごときは昨年から本年へかけての冬期に全く取引が出来なくなつた。又油脂においても農家は自ら製造した穀物飼料を賣つて値段の安い輸入油脂を買ふといふ有様であつた。

政府の管理

この窮狀を打開し國內農畜産業の疲弊を救ふためドイツ政府は四月、五月に亘つて大規模の救済策を實施した。即ち油脂原料、油及び油脂の輸入は聯邦政府の獨占となり、一方人造バターの輸入は前年輸入額の六十%に割當され更に一担に付五十プエニヒ(平價約二十五錢)の均衡税を課することとなつた。かくして國産油脂の需要を多くしようといふのであつた。

年	菜種		亞麻		合計	
	收穫面積(千ヘクタール)	産額(千トンド)	收穫面積(千ヘクタール)	産額(千トンド)	油産額(千トンド)	油粕産額(千トンド)
1913年	32.8	17.0	10.0	3.0	11.3	20.1
23年	16.8	14.5	8.7	2.8	10.2	18.2
29年	15.7	13.2	7.9	2.5	8.4	15.0
30年	13.0	11.1	6.7	2.1	5.9	10.4
31年	10.0	6.6	4.0	1.3	3.6	6.3
32年	6.0	4.5	2.7	0.9		

(* 印1ヘクタールに付600キログラムとして算出)

植物性油	油種及油質	油種及油質	供給状態		國內消費合計
			輸出(トンド)	輸入(トンド)	
1629年	825	-130	10	705	
31年	734	57	8	635	
31年	729	30	6	703	
32年	664	66	4	734	
29年	2,411	88	18	1,786	
30年	2,387	2	15	1,511	
31年		259	10	1,871	
32年		640	6	2,296	

(* 印國産油脂原料よりの油及油粕生産高)

政府の統制策が果して効果を収めるか否かは要するに油脂原料品の栽培に採算がとれるかどうかによつて決する。若し採算がとれないとすれば農家は栽培を進行して行かないからである。

栽培反別の増加は技術的には極めて容易であるといはれてゐる。即ち反別の十倍増加が即時實行出来ることは從來の栽培反別を見れば分るところで、例へば一九三二年の栽培反別一萬五百ヘクタールを十倍するとして約十萬ヘクタールである。一方一九三二年の穀物反別は約一千二百萬ヘクタールもあるからこれより油脂原料反別の増加分九萬ヘクタールへ振向けることは容易

作物	1ヘクタール當り(マルク)	百担當り(マルク)	總收益(マルク)
小麦	21	19	399
大麦	17	16	272
燕麥	19	14	266
蕎麥	20	16	320
豆	15	2	316
菜種	13	30	390
亞麻	1	5	504
油粕	40	24	270
其他	6	1	144
合計			160

【註】 * 印1923—32年の政府平均、△印現行百担に付4マルク、亞麻の收穫高は見積

に出来るわけである。従つて要は採算如何といふことになる。

政府は油脂原料栽培を價格の安定によつて穀物栽培に比し採算有利にした。而して將來相場も現在以上に上げて菜種は百担に付三十四マルク、亞麻は百担に付二十四マルクに安定せしむる筈であるが現在では例へば亞麻は二十二マルクである。

海 外

【八月廿一日(月)】 アメリカ民主黨議員三氏は農務長官に對し棉花の加工税引下げを研究討議するため公聴會開催を申請す。

【八月廿一日(月)】 アメリカ農務長官に對しコロンビア氏は砂糖割當案の改正案を提出す。

【八月廿一日(月)】 日本絹業代表一行ニューヨークに到着す。

【八月廿一日(月)】 ニューヨーク州關稅委員會でフリッツ・ブッシュ氏は日本品差別關稅に關する決定は日英會商の結果を待つべきであると述べ。

【八月廿一日(月)】 世界小麥限產會議がロンドンで開會さる。輸出側は限產協定案を發表す。

【八月廿二日(火)】 關稅問題等の民間請願事務を取扱ふためアメリカ産業復興局内に關稅課新設す。

【八月廿二日(火)】 シムラ會商に派遣されるイギリス絹業代表二氏決定。

【八月廿二日(火)】 滿洲國政府に對する西原借款の擔保確保問題が圓滿解決す。

【八月廿三日(水)】 アメリカ聯邦準銀週報は政府證券手持高急増を示す。インフレ實行の裏書。

【八月廿三日(水)】 滿洲國棉花協會は棉花耕作組合を設けることに決定。

【八月廿三日(水)】 世界小麥會議は諮問委員會を設けず。

内 地

【八月廿四日(木)】 アメリカ司法長官カミングス氏は金退蔵者の調査を完了し大統領に對して無登記退蔵金の回収策を建議す。

【八月廿四日(木)】 アメリカ農務省は棉花加工税引下げ問題研究のため九月七日公聴會開催に決す。

【八月廿四日(木)】 ドイツ經濟省は入絹シンデケイト加盟者の協定破棄を認む。

【八月廿四日(木)】 ドイツ政府は外船使用禁止令を撤廢す。

【八月廿五日(金)】 インド綿業保護法の明年三月まで延長案を立法議會へ提出決定す。

【八月廿五日(金)】 世界小麥限產會議に出席す。

【八月廿六日(土)】 シカゴ小麥相場暴落。

【八月廿六日(土)】 ロンドン市場におけるフラン爲替は騰貴し一ポンドにつき八十八フラン〇三と昨年十二月四日の相場に適合す。

【八月廿六日(土)】 ロンドン金塊相場は六ポンド九シル四ペンスと昨年十二月以來の新高値に飛躍す。

【八月廿六日(土)】 マンチエスタ・ガデーニ紙が日英綿業協議會は九月ロンドンで開會されるだらうと報ず。

【八月廿六日(土)】 關東東インド當業者間にゴムの限產協定につき意見一致。

【八月廿六日(土)】 天津抗日團は不當押收せる綿糸布三十萬ドルの返還を拒む。

シムラ會商代表

【八月廿一日】 商工省は人絹織物業者を招致し官民協議會を開く。

【八月廿一日】 紡績聯合會並に輸出綿糸布同業者の聯合特別委員會で倉田伊藤兩氏を民間代表の正副委員長に推す。

【八月廿二日】 千田、倉田、伊藤三氏帝國代表委員顧問に正式任命さる。

【八月廿二日】 政府代表一行東京を出發。

【八月廿三日】 政府代表大阪着、綿業團體及び人絹各社首腦部と協議す。

【八月廿四日】 政府側及び民間側代表一行神戸出帆の郵船白山丸で鹿島立つ。

【八月廿五日】 綿業代表團は聲明を發表。

【八月廿六日】 人絹聯合會は臨時協議會を開き代表派遣問題協議したが決定に至らず。

國際經濟日誌

八月 20 日 曜 日

八月 26 日 曜 土

カリメア 石油業並に 鐵鋼業統制規約

八月十九日ワシントン發電によつて、今日鐵鋼業と石油業にそれぞれ産業規約が成立し、十九日ルイズヴェルト大統領は右規約を裁可したといふ。裁可された規約の内容は、先般來審議の的となつてゐた原案と大した變化はないと思はれる。取敢えずその原案によつて一應の解説を試みよう。前號第五六九頁參照。

鐵鋼業規約

先づ鐵鋼業規約であるが、鐵鋼業はいふまでもなくアメリカにとつて最も重要な産業である。この鐵鋼業が規約を制定して復興法の規定に従つたといふことは復興法の實施上一層の力を加へるものであらう。

右の規約は既に鐵鋼業者自身の慎重なる審議を経て、七月十五日復興局に提出せられた。その原案の重要な點を掲げると――

△労働 被傭者は團體契約をなするため組合を組織する権利を有す。但し組合直系の組合に加入することなし。又工場は非組合員をも組合労働者同様雇傭する権利を有す。幼年労働者はこれを禁止す。

△労働時間 一週平均四十時間制を採用し、可及的職種の増加を計る。△賃銀 一割五分引上げ、非熟練工に對する最低賃銀は一時間四十分乃至五十分とし地方別に定む。

△統制 アメリカ鐵鋼協会の理事會 (Directors of the Iron and Steel Institute) において統制に當る。

△賣値 規定以外の好條件にて顧客に對し賣り約定をなさず。

△報告 鐵鋼協理事會は時々會員會社に命じて、その作業状態の報告書及び統計の提出を要求することを得。

世界の船舶トン數

日本は世界第三位

國際貿易は一九二九年に比して不振、運賃率の低位は何等改善せざれば、價格に於いては六割以上の減退を示してゐるが、世界の船舶トン數は當時に比して増加してゐる。一九二九年において既に船舶の過剰を來してゐたのであるからこの點から見て現今の海運不況は想像に難くない。

一方過剰船舶の整理は喫緊事なるに拘らず、各國はそれぞれ独自の立場から多大の補助金を與へて造船に、運賃競争に憂身をやつしてゐる有様で、幾多企てられた國際的過剰船舶の解體及び緊縮計畫は失敗に歸してゐる。かゝる有様で主要國の國內經濟状態は幾分回復歩調なるに拘らず、國際貿易の

六月現在	1929年	32年	33年
合計	66,407	63,368	66,623
スカーツスダン本	20,046	19,562	18,562
リリオンデ	11,036	10,270	10,038
ギメタイン	3,215	3,331	3,093
イライラ	4,058	4,143	3,888
アイドフオノ	3,301	3,508	3,470
日	2,932	2,957	2,759
	1,480	1,691	1,658
	3,218	4,164	4,078
	4,187	4,255	4,258

△罰則 規約を犯して販賣せられたものはその製品の何たるを問はずに十割の罰金を課す。

△賣値決定 規約發効後十日以内各自製品の基準相場表を鐵鋼協會書記宛申達すべし。理事はこれに對して相當の相場基準を決定するの権利を有す。

労働の改善

右の中先づ注意すべきは、一、賃銀の一割五分引上げ。一、一週四十時間労働制の採用。一、最低賃銀率の制定。一、最低賃銀率の改善に力を入れてゐることであつて、現にこの規約原案が復興局に提出せられたのと時を同じくして大きい鐵鋼協會は自發的に職工賃銀の引上げを斷行した。

即ちベスレム・スチールが七月十六日より各地工場約五萬の職工に對し賃銀一割五分引上げを決定實施したのを始め、エムパイヤ・スチールは同月十七日事務員以外の従業員一千二百人に對し賃銀五分引上げ、最低賃銀一時間卅一セントに決定、その他シャロン・スチール・フープ協會は十九日より一割五分引上げ、ブリッヂボ

ト・ブラス協會は十七日より時給一割引上げ、又アメリカの製鐵中心地たるクリヴランドにおいて同月十九日四千人の職工に對し時給五乃至廿五セントの増給を決定した等の事實がある。

一方七月における鐵鋼業の就職率は昨年七月に比し二百三十三パーセント増加し、これに伴ひ労働者の購買力は昨年の約三倍(二百八十三パーセント)に増大した。鐵鋼業各社では公表してゐる又、労働者の團體契約を認め、労働者の保護の精神から出たものとみるべきである。

公正競争

次には公正競争に關する規定である。これは現に出來上りつゝあるアメリカ各産業規約の大眼目の一つであつて、鐵鋼業規約と雖もこれを除外してはゐない。即ちアメリカ鐵鋼協會を以てアメリカ鐵鋼業を統制する機關となし、同協會をして凡ゆる不正競争の防止に當らしむるのである。而してその不正競争として擧げらるゝものの中には委託積出しを初め、贈収賄、値引き取引、商標盗用、競争會社の機密探査等々のことが擧げられてゐる。

計の三割二厘、一昨年は二割八分六厘であつたのが昨年は二割七分九厘に低下した。(上表參照)

優秀大洋船

タンカー、湖上船、四千トン以下の船舶及び船齡二十五年以上の古船を除いた所謂優秀大洋船(貨物及び乗客用)の世界合計トン數は三千五百五十五萬トンとザツト總船舶トン數の半分に當つてゐる。

下表に示すごとくイギリスの優秀船舶トン數は世界の三割七分七厘を占め、船舶總トン數が世界の二割七分九厘なるに比する。このイギリスの優秀大洋船の一割五分は船齡五年以下の新船である。大洋船中船舶船齡五年以下を割合多く持つてゐるのはノルウェーの二割八分、オランダの二割、デンマークの一割八分、フランスの一割七分である。然しアメリカは僅か

六千六百萬トン

然らば最近の世界船舶の現状如何といふに、一九三三年出版のロイド・レヂスター・ブックによれば本年六月の世界所有船舶トン數(百トン以下の船舶除外)は六千六百六十三萬トンと昨年同期よりも百七十四萬トンの減少を示してゐるが、一九二九年よりはなほ二十萬トン以上多い。一方昨年中に建造した船舶も七十三萬トンと一昨年の百六十二萬トンの半以下、又解體及び遭難船舶は一昨年より三十六萬トン増の百七十萬トンといふ過去の最高に達したが、澎湃たる海運不況には二階から目撃といふ感に過ぎない。

最近の世界船舶トン數を國別に示せば、日本を除く外は各國の海運能力は昨年比し何れも減少、殊にイギリスの減少は著しく、その所有船舶は一九二九年に世界合

げられてゐる。然しこゝに注意すべきは生産高に關する何等の規定がないことであつて、これは關係業者が本規約に規定せられた公正競争の規定を遵守すれば過剰生産及びこれに伴ふ弊害のごときは自ら消滅するものと信ぜられた結果である。

石油業規約

第二は石油業規約である。昨年中のアメリカにおける原油生産高をみると約七億八千二百萬バレルで、一昨年の八億五千五百萬バレルに比し六千九百萬バレルの減少を示してゐる。然しアメリカの原油生産高が世界第一を占めてゐるといふ地位には何等の變化はない。のみならずアメリカの原油生産高は世界全体の約六割を占めてゐるのである。

さて、そのアメリカ石油業の規約は如何。原案によつてその内容の大綱をみると――

一、一週四十時間労働となし、地方別により最低賃銀を一時間四十乃至四十七セントに定む。

一、石油を採掘する以前に政府の許可を得ること。

一、大統領をして原油の卸賣相場に六分に過ぎない。

又トン數から見るとイギリスには巨船が多く世界における一萬五千トン以上の船舶の半分はイギリスの所有にかゝつてゐる。

日本は所有船舶トン數において、英、米に次ぎ世界第三位であるが、前記の優秀大洋船は二百八萬トンで、英、米、獨の次に世界第四位となつてゐる。

單位千トン	トン數	比率
合計	31,549	100%
スカーツスダン本	11,900	37.7
リリオンデ	5,627	17.8
ギメタイン	1,801	5.7
イライラ	2,232	7.1
アイドフオノ	1,909	6.0
日	1,642	5.2
	917	2.9
	2,079	6.6

の最低並に小賣相場の最高を決定せしむ。

協定上の難關

石油規約の草案が出來たのは去る六月、シカゴにおいて生産、精製及び販賣各部門百幾社からの代表者會議が開かれた時である。これは同月末ニューヨークの石油協會(American Petroleum Institute)の會議で承認せられ、七月廿四日公衆會といふところまで漕ぎつけたのであるが、結局復興局で行詰つた。即ち七月廿六日、復興局長官ジョンソン氏はこれを廢して全額新しく石油規約を立案すべきを聲明し、これに協力すべき一委員會が任命されたのである。

以上の外、石油業規約にはなほ

幾多の難關があつた。例へば賃銀及び労働時間に關しては石油協會加盟以外の各社から、一週三十時間労働、最低時給五十分説が唱へられたりした。

右のごとき難關が如何に解決せられて大統領の裁可となつたか、それは後報を俟たねば判らない。

既に研究済

政府の保護を要請した炭化業者側の言分は――大規模に炭化液を行はんとすれば大工場の建設に多大の資本を固定せなければならぬ。この點において生産者の新企業に對する不安を除去するにはせめて試験期だけでも政府の保護が必要であるといふのである。

燃料調査局報告によればイギリスの炭化液(Hydrogenation)の方法は從來知られてゐる他の方法よりも炭からガソリン又は燃料石油を多量に採ることが出来る。而も今までの經驗によればこの液體化を大規模に行ふことは容易である。且つ科學的に見て非常に良質な石油を生産することは可能であるから只經濟的に見て引合ふか否か問題とされたのであるが、この點に關しても現在では生産費の低下に成功を収めてゐると。

I.C.I.の計畫

帝國化學工業會社(Imperial Chemical Industries, Ltd)は二百五十萬ポンド(平價換算二千五百萬圓)を出資して工場を建設し一ヶ年十萬トンの最上等石油炭化液を計畫中であるが、最初一日四百トンの石油炭化液を漸次一日千トンまで擴大して行くらしい。同工場が開始の曉は坑夫二千五百人及び他多數の労働者に仕事を與へることとなり、又工場建設には一ヶ年半の時日を要し、この方面においても一萬二千人に職を與へ得る勘定だといふ。

右工場は大體イギリスのミッドルスポロの近郊に建設されることによつて前述のごとく年額三千萬ガロンの石油が製出される見込みであるが、これでもイギリスの石油消費量の三パーセントを充たすに足らず發展の餘地は多大である

「石炭から石油を生産する」といふことは既に七、八年前からドイツで傳はつて居り、今日では工業的にも生産されてゐるが、ドイツと同じく石油に乏しく、而も石炭を多量に産するイギリスでも政府援助の下に大々的に石炭液化を行ふ事になり注目を惹いてゐる。

政府の保護

即ち去る七月十七日下院において英首相マクドナルド氏は「政府はイギリス國內の石炭液化を奨励するために適當なる方法を講ずることになつた」と聲明した。

保護の方法は石炭及び頁岩、泥炭或はこれらの含有物からイギリス國內で製造する「炭化水素石油」に對して一ガロンにつき最低四ペンスの特恵を與へるといふのである。

尤も特恵を與へる期間は特恵率の多少によつて異なり、現在のごとき石油輸入税として一ガロンに付き八ペンスを課し國內消費税が無税(即ち特恵は一ガロンに付八ペンス)なる場合は特恵期間は明年四月から四ヶ年途中で切れるが、若

政府の見地から見れば石油の輸入税減少が豫想せられるから収入の減少となり、惹いては國民の負擔増加が憂慮されるが、これに對しマクドナルド氏は次のごとく議會で述べてゐる。

「政府の考ふるところでは特定工場において一ヶ年三萬ガロン石油の液化を行ひ得る豫定である。現在の一ガロン當り八ペンスの輸入税が續けられ、これに對して國內消費税が設けられず、假定する時はこのために大蔵省は一九三四年四月一日から四ヶ年間に亘り總額四百五十萬ポンドの負擔を増すと云ふことになる。又特恵率を一ヶ年四ヶ年間に低下する時は一九三四年四月から九ヶ年間に同額の支出増を見る譯である。然し若しイギリスの石炭液化が豫定三千萬ガロンに上り、それだけに外國石油の輸入を減少せしめ得れば

ば政府の負擔増のごときは問題でない。且つ又新工業により雇傭増加を來せば政府の失業救済費が減少し、一方液化工業の進歩に連れ國內石油需要の増加を來せば輸入税減少による損失は容易に補填せられるであらう」

イギリスの綿業及び絹業 代表一行出發す

會商の重要性を英紙が強調

ロンドン八月廿五日(金)
九月第三週よりシムラにおいて開かるべき日英會商にイギリス代表として出席すべきイギリス綿業代表四名、絹業代表二名中首席代表クレア・リース氏を除く他の五名は廿五日午前十時二十分ロンドン出發テイルベリに向つた一行は同地より汽船マコジヤ號に搭乗しインドに向ふが一足遅れる首席代表クレア・リース氏はマルセーユにて一行に追付く筈である。出發の際に各代表は『インドにおける會商は充分成功し得るものと思ふ。』と自信ありげに語つた。因にイギリス代表の顔觸は左のごとくである。

△首席代表 クレア・リース氏
△絹業代表 ロングワース氏
△人絹代表 ストリート氏
△人絹代表 アブステン氏

代表クレア・リース氏は驛頭において記者に對し左のごとく語つた。

『インドにおいて達成さるべき事業の内容を今から的確にいふことは出来ぬが先づランカシアの當業者がインドの紡績工場と利害を共にしてゐるインド市場並にその他の市場に對して更に輸出を増加することを可能ならしむるがごとくプラン或は提案を持歸りイギリス當業者並に政府の考慮に委ねるといふことがその目的となるであらう。』

『日本品の競争に關しては特別委員會において討議が行はれ、我々は種々の腹案を持つてゐるが、インドの情勢について充分討議を行ふまでは主として何れの腹案を土臺に討議を進めるかは明言出来ぬ。』

インドにおける何れかの恒久的競争問題に關しては何等かの恒久的解決に到達することはインド並にランカシア

紡績業者にとつて第一に必要なことである。この問題にして解決すれば、これが最も貴重な共通の基礎となり、交渉は順調に進められるのである。而してこの基礎の上に我々がインドとの貿易關係につき協力と相互諒解の機構を造ることが出来たらば我々が造つたインドまで出掛けることも徒勞ではないであらう。

ロンドン八月廿五日(金)
シムラ會商イギリス代表團は廿五日會商地インドへ向けて出發するところとなつたが、タイムズ紙は本日、シムラ會商の重要性を強調して左のごとく述べてゐる。

『最近國際商戰激化の結果日英印三國間の情勢は微妙を極めてゐる。この際イギリス本國を代表してシムラ會商に臨む代表團の責任は尙く重大である。彼等は通商外交の檢舞臺に一新機軸を出す使命を擔つてゐる。』

『日本の輿論はイギリス帝國が恰も反日政策を遂行するものであるかのごとく誤解し、かかる誤解は何等の根據がないにも拘らず近來益々甚しくなつてゐるが、イギリス代表は胸襟を開き隔なき會談によつてかかる疑念を一掃する絶好の機會を與へられてゐる。イギリス代表は今回の會商においてイギリス國民が日英兩國間の傳統的親善關係を脅威し阻害する一切の障礙を除去しようとの熱意に燃えてゐることを實證し得るのだ。』

『一方インドの綿業界はランカシアがインド綿業の發達をしようとしてゐるとの疑念を抱いてゐるが、かかる疑念は均しく根據がないものだが、イギリス代表はかかる疑念を掃蕩する一掃する使命を擔つてゐる。シムラ會商は必

ずや幾多の難關に逢着すべくかかる難關を過す視することは誤りであらう。しかし會商失敗の脅威が如何に甚しくともこの會商を機會に商議による通商協定締結方法が如何に有意義であるかを端的に實證せねばならぬ。複雑を極める國の不安定を終絶させるため何等かの方途を見出すことが出来よう。』

日印交渉開始以前に 印棉ポイコット撤回要求か

ボンベイ八月廿三日(水)
新棉出廻り接近と共に日本の印棉に對するポイコットの及ぼす影響は漸く深刻化せんとし、ありこれに對する棉作者の苦痛を訴へる向も折々新聞紙上にみられるに至つたが、しかしその程度は決して最初日本において豫期した程大さきものではない。従つて勿論これが輿論を作り政府を動かすといふがごときことは今のところ決して望み得ないのみならず寧ろこれと反對な心理状態の動きをインド人間にみることが出来る。

インド政府の行つた關稅引上げが悪いからと罪のない棉作者を虐めやうとするのはひどいといふ非難の聲が旺盛で、苦痛の大きくなるにつれて日本に對する感情は益々硬化して居り、日本のポイコットに對する態度が案外強硬なるを知るに従ひ日本を顧客としないをやつて行く方法の研究が愈々眞剣に行はれんとしつゝある。即ち日本が棉を買つて呉れないからといつて日本に頭を下げやうといふ氣持は毛頭見受けられない。日本が印棉を買はないといふことは固より一つの脅威に違ひない。しか

しそれは決して永久的のものでもなく、致命的のものでもない。日本は漸く市場でもなければ又棉しか耕作出来ぬものでもないから日本が永久に印棉を買はないれば一時的の苦痛は免れないが恒久的對策の成算は充分あるといふのが大部分のインド人の心理である。

かかる情勢の下に開かれんとする日印會商においてポイコットは非常な障礙とならざるを得ないであらう。日印會商開始以前においてインド政廳は先づポイコットの撤回を要求し、これを撤回しなれば交渉に應じないといふかも知れぬ形勢がみえて居り、而もこの機運は可成り濃厚である。その場合新條約締結を意圖する我が政府當局は如何なる態度をとり得るか紡績聯合會に對してポイコット撤回を命ずるか或は紡績聯合會がこれを肯じない時は交渉決裂のまゝ一ヶ月餘の後に迫る無條約關係となり、徒にイギリスの思ふ盡に嵌まることとなるか、何れにせよ目下のインド國民の情勢は日本にとつて決して有利とはいはれない状態である。

日本はインドで投資せず 關稅調査會の報告書内容

ボンベイ八月廿六日(土)
インド綿業保護法の將來を決定するものとして非常な關心を以てその發表を待たれてゐる關稅調査會の報告書は八月二十日發表され

れるものと豫期されてゐたが、現在に至るまで發表なく、或は今年二月に發表されるべくして發表されなかつたと同様、今回も日印シムラ會商を控へ右報告書は未發表

蘭印 輸入 割當

日本綿布が目標
バタヴィア八月廿一日(月)
蘭領東インド政府が去る七月廿六日國民議會に提出した輸入割當案は目下オランダ本國植民地大臣の手許において審議中であるが、新聞紙の報道によると右の割當制度はヨーロッパ製品に有利に立案されてゐるもので同制度實施の曉は日本から蘭印への廉價な織物の輸入は阻止されることとなるべく特に晒カンブリックの輸入に影響するものとみられてゐる。

關稅改正案

蘭領東インドの
右報告書の内容に關し仄聞するに同報告書には日本品のインド市場進出はダムピングの結果でない日本綿業界はインド市場にダムピングをしてゐないといふ意外にも公正な條項あり、その結果現行アンチ・ダムピング令と抵觸することとなるのでインド政廳はこれが發表を抑制してゐるのだと言はれてゐる。

英印豫備交渉

元來今回の會談はイギリス政府の提議により、今秋インドにおいて日英印當業者の會談を開き、インド及びイギリス植民地市場について協議し、その後更にロンドンにおいて日英の會談を開き、英帝國及び中立國の市場について協議することになつてゐる。尤もこれはイギリス側の提案で、日本側の主張によつては幾分變るであらう。しかし現に角會議の重要性に鑑みランカシア當業者としては三國會議に先だつて英印の諒解を遂げる必要ありとし、豫定より早く代表者をインドに派遣することになつたのである。

英印の協調難

しかしながら具體的問題に就て見ると會談の前途は必ずしも有望でない。例へば印棉の買取りである。『日本がポイコットしてもラン

ニュージーランドと 日本品差別關稅

ニュージーランドと羊毛賣捌會社
ウェリントン八月廿一日(月)
ニュージーランド羊毛賣捌會社支那人フイリッパ氏は本日關稅委員會において日本品に對する關稅引上に關し左の如き見解を述べた

『日本の羊毛取引先ではニュージーランドが日本に對して差別待遇を與へるのを恐れ一九三四年度渡の大口注文を手控へてゐるが、若しニュージーランドが日本品に對して特別關稅を課する場合にはこれら大口の注文は破棄されることとならう。日本品に對し差別關稅を賦課するかどうかは日英會商の結果如何によつて決定すべきである。』

一般に期待薄

かういふわけでは延いて日英印の會談に對する一般の論調も今日のところでは概して悲觀的である。お互に『共同の利益のために最善の努力をなす』とはいつてゐるものゝ、さて對案はとなると『向ふ』に行つて様子を見てから』といふ有様だから、確乎たる具體案も信もないらしい。

マンチエスター・ガーディアンの一綿業記者は『第一、ランカシアは如何なる對策を以て會談に臨まんとしてゐるか』とてその無對策を揶揄し、そして『勿論、輸入割當問題も持出され、割當は價格に

英印豫備交渉

カシアで買つてやる』といつて見ても、印棉から製造した下級綿布をインドに輸入することは同地の紡績が承知すまい。ランカシアにしても印棉を多く輸入するために他國棉に課税したり、他國棉の輸入を制限したりすることにでもなければ細番手紡績が反對することは火を賭すよりも明かである。

斯くインドにおいては棉花生産者と紡績の利害が相反し、ランカシアにおいても各部門の主張は一様でない。而もインド側はこれを機會に例の自治問題を持ち出さんとしてゐるので、會談の前途は益々憂慮されてゐるのである。

シムラにおける日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

シムラにおける日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

日英印三國會商

シムラにおける日英印三國會商にランカシア綿業代表として派遣されるべきイギリス代表一行は廿五日ロンドンを出發し、更にインドに向ふ筈であるが廿二日にイギリス・アイルランド綿織物業協會から左の二氏が追加派遣されることに決定した。

エム・スパーマン氏
エッチ・エル・アブステン氏

インドの綿業保護法延長

シムラ八月廿四日(木) 聞知するところによると、インド商務長官サー・ジョセフ・ポア氏は来る廿八日(月)インド立法議會にインド綿業保護法を一九三四年三月まで延長する法案を提出せんとする。因に右綿業保護法は去る三月末を以て期限満了のところ十月末まで延期されたものであつた。

商務長官が右のごとき措置をとらんとするに至つたのは、近きシムラで開かるべき日印會商において綿製品貿易を中心に種々論争の行はれることが豫想される折柄綿業保護法に關して何等か確定的の決定をなして置くことは、インド政府の立場を拘束する結果となる恐れあり、交渉の公正を期する所以でないとの立場から行はれるものとみられてゐる。

保護の確認

インドの綿業保護法を原名通りにいふと The Cotton Textile Industry (Protection) Act, 1930

而してその綿布に對する保護關稅は最初左の通りであつた。

(一) 平織生地綿布
(イ) イギリス品從價一割五分又は一割に付三アンナ半か、何れか高き方。

人絹界

ベルリン八月八日(郵信)
△フランス 國內市場は稍や軟調をたどつてゐるが、先行きは樂觀されてゐる。アセテート糸の賣行きは良好、又銅アムモニア糸に對しても引續き買氣が多い。人絹糸の輸出は他國に比して好調ながら輸出相場は極めて安い。

△ベルギー 國內生産高は前年に比し増加した。人絹會社の合同が頻々と行はれてゐる。しかし輸出市場は採算不引合ひで減退を示してゐる。

△イタリー 國內市場の賣行きは益々良好、その結果輸出商内は衰へてゐる。

へても生産高は増加し、本年一五月に一千五百五十四萬疋に比し約五十萬疋増を示した。輸出商内は殊に極東市場において減退を來した本年一五月の總輸出高は八十七萬疋で昨年同様の百五萬疋より十七萬疋の激減を告げてゐる。目下國內人絹相場を掲げると左の通りである。(一疋に付單位リラ、一リラは平價約十錢五厘)

デニール	一等品	二品
100	100.00	100.00
110	110.00	110.00
120	120.00	120.00
130	130.00	130.00
140	140.00	140.00
150	150.00	150.00
160	160.00	160.00
170	170.00	170.00
180	180.00	180.00
190	190.00	190.00
200	200.00	200.00

(バ) イギリス品以外の外國品一從價二割又は一割に付三アンナ半か、何れか高き方。

(二) 右以外の綿布

(イ) イギリス品一從價一割五分 (ロ) イギリス品以外の外國品一從價二割

然るにインドの綿布關稅はその後屢々引上げられ、今日ではイギリス品以外の平織生地綿布には從價七割五分又は一割に付六アンナ四分の三の何れか高き方を課し、その他綿布のイギリス品以外のもには從價七割五分を課することになつてゐる。(イ) イギリス品は從價二割五分。即ち現在では綿業保護法によつて最初制定された關稅率と比較ならぬ程の高率になつてゐる譯である。尤も最近の關稅引上げの主旨は保護法の主旨に則つてゐるが、實際適用の法規は凡て一八九四年のインド關稅法によつたものである。

延長の理由

然らば今更何故綿業保護法の有效期間を延長せんとするのであるか。これは前述のごとくこの法律によつてインド綿業保護の必要が法律的に確認せられてゐる譯であるからこの確認を解消せしめないためであらう。稅率の變更はどしどし他の法律によつて實行して來たのであつて、イギリス製にあらざる綿製品が保護法の所期する保護を無効ならしむる虞れある價格を以て輸入せられつゝあり、この他「爲替低落國よりの輸入に對抗する必要上」とかの理由で今日の高稅が課せらるゝに至つてゐるのである。

更に保護法有効期間延長の今一つの理由はもつと手近にあるといへる。前掲の電文にもあるごとく近きシムラで開かる日印會商を前にして、今綿業保護法に關してこれを廢棄するかどうかなど何れも確定的なことを決めるのは、インド政府の立場を拘束することとなり、交渉上不便であると考えられてゐるものであらう。

インド政府の態度軟化か

ホムバイ八月二十日(日) 或筋より極秘裡に聞き得たる所によればシムラ會商を控えて最近インド政府の意向は從前のそれより極めて注目すべき變化を示しつゝあるにあらざやとみられる。ホムバイ紡績聯合會會長モーディ氏が歸印後直に總督に對し電報を以てランカシアのためのみを計ること、はインド將來のために極めて憂ふ

日英協議會 代表の顔觸

日英綿業協議會については未だマンチエスター 八月廿六日(土)

代表の顔觸

マンチエスター 八月廿六日(土)

日英綿業協議會については未だ

日滿實業協會 懇談會で設立案決定す

建國記念滿洲大博覽會開催を機に大連で開かれた日滿實業家の懇談會は八月十五日開會、十七日を以て議事を終つた。

出席者は内鮮商議代表百十六名、日本六大都市實業代表十名、滿洲國都市商會代表九十三名、在滿日人各商議代表十八名、大連實業

日滿實業協會 設立案決定す

懇談會は十五日と十六日の午前一般的懇談と講演、十六日午後と十七日は分科會に費し交通、財政金融、貿易商業、工業、資源及政策の六分科に分れ、非公開で懇談を遂げて日程通り十七日午前の分科會でその主要目的とする懇談會を終了した。

分科會では質問條項に對しては關東軍、滿洲國政府、關東廳、滿鐵、中央銀行其他の臨席者より懇切なる答辯があり、或は懇談的意見の交換があり、或は適切な希望條項に對してはこれが改善考慮を約する等大體所期の目的を達した模様である。

日滿實業協會 設立案決定す

今日この懇談會の收穫の一つとして第二日(十六日)東京商工會議所日本商工會議所提案の兩決議案が可決されたことである。而して日本商議提案の滿洲國經濟建設協力に關する決議(下記)の實行方法として邦人十四名、滿人四名より

人絹輸出高

イギリス商務省の發表によると本年上半期における同國人絹糸輸出高は三百二十萬疋で昨年上半期より五十萬疋減少した。而して一方雙人絹布及び交織布輸出高合計は四百九十四萬疋で昨年より二十三萬疋増加してゐる。茲に注意すべきは五月には人絹糸布も異常の急増をみせたものが六月には急減を示してゐることである。その實數を示すと左のごとくである(單位千疋度、再輸出を含む)

△輸出累計	人絹	雙人	交織布
本年上半期	三、九一、一三三	三、七〇	三、七〇
昨年同 期	三、七五、一〇〇	三、六九	三、六九
△月別數字			
本年一月	四六	一〇三	一〇三
二月	五三	一五	一五
三月	五三	三〇	三〇
四月	五三	一九	一九
五月	五三	三三	三三
六月	四七	一五	一五

日英協議會 代表の顔觸

日英綿業協議會については未だマンチエスター 八月廿六日(土)

代表の顔觸

マンチエスター 八月廿六日(土)

日英綿業協議會については未だ

日滿實業協會 懇談會で設立案決定す

建國記念滿洲大博覽會開催を機に大連で開かれた日滿實業家の懇談會は八月十五日開會、十七日を以て議事を終つた。

出席者は内鮮商議代表百十六名、日本六大都市實業代表十名、滿洲國都市商會代表九十三名、在滿日人各商議代表十八名、大連實業

日滿實業協會 設立案決定す

懇談會は十五日と十六日の午前一般的懇談と講演、十六日午後と十七日は分科會に費し交通、財政金融、貿易商業、工業、資源及政策の六分科に分れ、非公開で懇談を遂げて日程通り十七日午前の分科會でその主要目的とする懇談會を終了した。

分科會では質問條項に對しては關東軍、滿洲國政府、關東廳、滿鐵、中央銀行其他の臨席者より懇切なる答辯があり、或は懇談的意見の交換があり、或は適切な希望條項に對してはこれが改善考慮を約する等大體所期の目的を達した模様である。

日滿實業協會 設立案決定す

今日この懇談會の收穫の一つとして第二日(十六日)東京商工會議所日本商工會議所提案の兩決議案が可決されたことである。而して日本商議提案の滿洲國經濟建設協力に關する決議(下記)の實行方法として邦人十四名、滿人四名より

滿洲國の財政

新京八月廿四日(木) 滿洲國大同元年度の決算は近く公表されるが關稅收入豫算四千四百六十六萬圓に對し五千二百萬圓の實收を示し海關接收より元年度に至る豫算外收入三百二十六萬圓を加算すれば約一千四百八十八萬圓の増收となり、外に監稅增收一百萬圓を加へ更に二年度豫備金七百五十萬圓を合算すれば二千三百三十萬圓の剩餘となり滿洲國の堅實な財政状態を如實に示すものとして注目されてゐる。

ダンピング税

上海八月廿六日(土) 宋子文氏歸國までその決定を留保されてゐたダンピング税は宋氏の歸國期近づくと共に再び話題に上つて來た。支那新聞紙の報ずるところによればこれに對する總ての調査準備は完了してゐるので宋氏の歸國後決定し十月一日から徴集することにならうと報じてゐる。なほこの外に統稅の引上げ、關稅の改正、原產地證明等多數の案件が未解決の儘宋氏の歸國を待つてゐるので、宋氏歸國後はこれら懸案の解決となり、同時に日本との間にも種々の面倒な事件を惹起しはしないかと案ぜられてゐる。

中歐經濟危機 打開の方策

パリ八月廿三日(水) アドリア海邊のリツチョーネにおけるドルフス、ムソリーニ兩首相會見はオーストリー並に中歐諸國の經濟的危機打開策及び國際社會黨の對境宣傳阻止策を中心とするものであるがその後確固たるに右會見において伊奧兩首相間に意見一致をみたオーストリー救済案はオーストリー、ハンガリー、イタリー、チエコスロヴァキア等を含む各國間の双務的通商條約の形をとつたものである。而して右双務的通商條約にはダンニエーヴ沿岸諸國も加入することとならう。

昭和八年八月二十日(廿六日發售)

アメリカ進銀の信用擴張策

ニューヨーク八月廿四日(水)本日發表された聯邦準備銀行週報によれば廿三日現在の政府證券手持高は二十億九千四百萬ドルとなり、前週の二十億五千九百萬ドルに比し一億三千五百萬ドルの増加を示してゐるが、これは復興局長官ヒュー・ジョンソン氏が準備當局に對し信用擴張策を講ぜられた旨を要求せる結果とみられてゐる。右に關しニューヨークのイヴニング・ポスト紙の報ずるところによれば進銀の政府證券買入れは今後も毎週三千萬ドル乃至三千五百萬ドルの割合をもつて行はれ、復興局が希望する程度の信用擴張が實現するまで繼續されるであらう。

退藏金回収

司法當局の調査
ワシントン八月廿四日(木)アメリカ政府は金輸出禁止の斷行以來退藏金の狩り集めに大奮となつてゐるがカミングス司法長官は金退藏者の調査を完了し、二十四日ルーズヴェルト大統領に對して無登記退藏金の回収策を建議した。カミングス長官は國內における金退藏の現状を述べて曰く「現在極秘裡に民間に退藏されてゐる無登記金の總額は約五億ドルと推定されてゐるが余は斷然これらの金の退藏を回収する考へだ。調査の結果三百六十六名の退藏者が百三十九萬三千七百三十四ドルの金を保有してゐることが判明した。これら退藏者

為替

は所有金の引渡を拒んでゐるが内二百三名までは既に法定許容額を親戚、友人間に分配したと稱してゐる。」

ニューヨーク

連日取調をたどりつゝあつたニューヨークにおけるドル貨は本日に至るや俄然大幅の暴落を演じ、これに連れて外國向け為替は一齊に奔騰した。即ちイギリス向けは四四六五セント半と一舉十セプト四十分一高を示し、日本向けは二十五セント高の二十七ドル五セプトとなつた。一方大陸向け為替もフランス向けは二十四ポイソント半の急暴騰を演じ、又オランダ向けも一セント五四方の大上放れを示した。その他諸國向何れも

為替市況

ワシントン八月廿六日(土)より更に三分方減少して全能力の五割程度となつた。新規約定は引續き減少歩調にあるが、自動車工業方面からの需要は見直してきた結果、鋼鐵賣り値引下げの可能性は解消した。新賣値は來週發表されるものと期待されてゐる。

金塊相場暴騰

ロンドン八月廿六日(土)支那筋から出た空賣りの買埋めであつた。なほ同商會は相場前途に關し現在の値頃より大した變化はないものと觀測してゐる。

金塊相場暴騰

ロンドン八月廿六日(土)ロンドン金塊相場は本日六ポンド九シル四ペンスと昨年十二月以來の新高値に躍騰した。而して金相場はフランに對する平價より十ペンス方高くなつた。最近大陸筋は毎日ロンドン市場から金を引揚げてゐる。これらの買付けられた金の全部が退藏されるものと思はれないが金相場は各ブレイクアムがついてゐるので相當大量の金退藏が行はれてゐることを思はせるものがある。これは要するにヨーロッパ金本位諸國の將來における金本位維持に兎角の懸念があるのと、又今後の金相場の續騰により利鞘を収め得べしと信ぜられるからである。

銀塊

取引は殆ど全週を通じて少量に過ぎなかつた。特記すべきは大陸筋が終始ドルを賣つてフランス・フランを買つてゐたことである。その結果金本位諸國の爲替は一齊暴騰を呈した。

銀塊市況

ロンドン八月廿四日(木)取引は殆ど全週を通じて少量に過ぎなかつた。特記すべきは大陸筋が終始ドルを賣つてフランス・フランを買つてゐたことである。その結果金本位諸國の爲替は一齊暴騰を呈した。

金物市況

ロンドン八月廿五日(金)全週を通じて何等特記すべき材料なく閑散裡に推移したが週末廿五日(金)に至つて市況は稍や強調となつた。

棉花市況

ニューヨーク八月廿五日(金)今週のニューヨーク棉花市場は比較的閑散に推移した。利喰ひと堅賣りの増加は相場の騰勢を阻止してゐるが、しかし押目には實需筋並に仲買筋の買物が現れた。而して市場は新棉出廻りの増加と供給減少が見越されてゐる。尤も

米棉繰上高

ワシントン八月廿三日(水)アメリカ國務局は本年第二回新繰上高を左の通り發表した。

米棉繰上高

本年第二回
ワシントン八月廿三日(水)
アメリカ國務局は本年第二回新繰上高を左の通り發表した。

州別繰上高

△州別繰上高▽
アラバマ 本年 五、七五 昨年 七、七六
フロリダ 五、五五 七、九四
ジョージア 四、六三 七、五九
ルイジアナ 八、四三 一、四三
ミシシッピ 四、八八 一、九六
テキサス 四、八八 一、九六
その他諸州 一、九二 一、八三
合計 四、九二 一、八三

金銀塊輸出入額

ワシントン八月廿三日(水)アメリカ商務省發表、七月中のアメリカ金銀塊輸出入額は左の通りである。(單位千ドル)

金銀塊輸出入額

▲金塊 輸入 三、〇七 輸出 三、四七
▲銀塊 輸入 五、三六 輸出 三、〇四
▲金銀塊 輸入 八、四三 輸出 六、五二

アメリカ七月中の金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	一、四六	一、八三
▲銀塊	八、四三	八、四三
▲金銀塊	九、八九	一〇、二六
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	三、〇七	三、四七
▲銀塊	五、三六	三、〇四
▲金銀塊	八、四三	六、五二
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	三、〇七	三、四七
▲銀塊	五、三六	三、〇四
▲金銀塊	八、四三	六、五二
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	三、〇七	三、四七
▲銀塊	五、三六	三、〇四
▲金銀塊	八、四三	六、五二
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	三、〇七	三、四七
▲銀塊	五、三六	三、〇四
▲金銀塊	八、四三	六、五二
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	三、〇七	三、四七
▲銀塊	五、三六	三、〇四
▲金銀塊	八、四三	六、五二
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	三、〇七	三、四七
▲銀塊	五、三六	三、〇四
▲金銀塊	八、四三	六、五二
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

金銀塊輸出入額

項目	本年累計	昨年同期
▲金塊	三、〇七	三、四七
▲銀塊	五、三六	三、〇四
▲金銀塊	八、四三	六、五二
▲輸出	六、五二	七、〇九
▲輸入	一、四六	一、八三

イギリス

▲八月廿四日迄一週間、單位千磅
▲輸出 九四七
▲輸入 三〇三

金銀塊輸出入額

▲八月廿四日迄一週間、單位千磅
▲輸出 九四七
▲輸入 三〇三

英佛金塊相場

▲ロンドン(フライン・オンス)
八月廿一日(月) 六磅五志二片
廿二日(火) 六・五・三
廿三日(水) 六・五・五
廿四日(木) 六・五・九
廿五日(金) 六・六・二
廿六日(土) 六・九・四

金物市況

ニューヨーク八月廿三日(水) ニューヨークの作業率は前週正貨積出高

精銅輸出高

アメリカ七月中の
直渡品に限られてゐる。

對日鐵類輸出高

ワシントン八月廿六日(土) 對日鐵類輸出高は左の通りである。(單位千封度)

對日鐵類輸出高

ワシントン八月廿六日(土) 對日鐵類輸出高は左の通りである。(單位千封度)

對日鐵類輸出高

ワシントン八月廿六日(土) 對日鐵類輸出高は左の通りである。(單位千封度)



砂糖市況

ニューヨーク八月廿五日(金)

△粗糖 今週は底意手堅かつた。これは主として賣物が少なかつたのとキューバ糖の輸入税に何等かの變更が加へられるであらうとの観測が行はれたためである。今週の市中賣買出来高はキューバ糖五萬袋、フイリッピン糖九萬袋、合計僅に十四萬袋に過ぎなかつた。アメリカ市場向けの砂糖割當案に關しては更に來週審議が行はれる筈であるが、その結果如何を待つて取引はこゝ暫く鈍状を呈すべく又精製糖會社の原糖手持ちも目下充分である。しかし市場の人氣は概して堅實である。

アメリカ産の甜菜糖割當 増加案を提出

ワシントン八月廿一日(月) 過般ワシントンに開催せられた糖業會議の議長ジョー・リール・コルター(Joe Lee Colter)氏は今回農務長官に對しアメリカ市場向け積出し砂糖割當案の改正案を提出した。右はアメリカ内地産甜菜糖割當を原案の百五十二萬五千トンより百七十五萬五トンに増加せんとするものである。なほ砂糖割當案も近く何等かの決定をみるものといはれてゐる。

公聴會を再開

ワシントン八月廿二日(火) 砂糖割當案に關しアメリカ甜菜糖に對する割當を百七十五萬五トンに増加せんとする案が農務長官の下へ廻附されたが、この公聴會を討議するため來る廿八日(月)又復

公聴會が再開されることになつた

なほ右公聴會はアメリカ以外の諸國に對する割當は原案通りとして何等の變更を加へてゐないが、キューバ及びフイリッピンはなほ不滿の意を示し、妥協案に署名することを拒んでゐるので砂糖割當案は今後なほ多少の修正を免がれないものとみられてゐる。

インド甘蔗 植付反別豫想

カルカッタ八月廿五日(金) インド政府は一九三三—三四年度の全インド甘蔗植付反別第一回豫想を三百三十四萬九千九百九十九トンを前年度の反別二百九十八萬二千九百九十九トンの増加と三六六萬七千九百九十九トンの増加に當る。

蘭印砂糖販賣組合 昨午産白双賣約

八月廿二日(火) 昨午(八、九月渡) 廿三日(水) 廿四日(木) 一、〇〇〇 五盾 五盾 五盾

シカゴ小麦市況

シカゴ八月廿五日(金) 今週のシカゴ小麦市場は人氣を刺戟する材料に乏しく相場は週初め氣迷つてゐたが、然し作物悪化の報と裸麥の強調が強氣的な材料となつてゐた。その後ウイニベツグ市場の下押しにつれてシカゴも下落したが市場の氣配は週末廿五日(金)に至つて全く一轉し、強調を呈するに至つた。これは海外高の報、ポンド貨の急騰及びインフレの旺盛によるものである。しかし九月物の仕仕舞物あることは市場の不安材料となつてゐる。

アメリカの小麦減反率決定

ワシントン八月廿五日(金) アメリカの小麦減反率は本日夜に至つて暫定的に十五パーセントとする旨決定した。右正式発表は明廿六日(土)午後に行はれる。因に去る七月廿七日ウォーレス農務長官は來年度小麦生産割當額を總計四億五千六百萬ブツセルと發表して居り、その後減反率の發表を延期してゐたが、今回ワシントンの國際小麦限産會議に對して協定成立したのでその結果をみて本日、右減反率を發表したものである。なほ國際小麦會議で決定した減産協定は左のごとくである。

リヴァプール 小麦市況

リヴァプール八月廿六日(土) 週初め軟調を呈したが廿五日のワシントンにおける國際小麦減産協定成立を入れて底意強調となつたが買手は今ところ進んで買

ゴムの限産 協定好望化す

パタゴニア八月廿六日(土) バタゴニアにおけるゴム業者側から確信するに蘭領東インド營業者間にゴムの限産協定につき意見の一致をみ、協定の成立はインド支那當業者の態度如何に懸つてゐると。

マレー七月末 ゴム在荷高

シンガポール八月廿四日(木) 七月末におけるマレー聯邦諸州、ホー州、ペリス州、ケダ州、ケランタン州、ゴム商人手持、大農園在荷並びに海峡殖民地、シンガポール、ペナンの大農園在荷は三萬五千二百トンを越す。

ゴムの限産 協定好望化す

パタゴニア八月廿六日(土) バタゴニアにおけるゴム業者側から確信するに蘭領東インド營業者間にゴムの限産協定につき意見の一致をみ、協定の成立はインド支那當業者の態度如何に懸つてゐると。

小麦限産協定成る

相場騰貴に對し輸入國側は 關稅變更權を留保

ロンドン八月廿五日(金) 廿五日ロンドンにおいてアメリカ、カナダ、アルゼンチン、瀋洲の四大小麦輸出國を初めキューバ諸國、ソヴェート聯邦を加へた三十一ヶ國間に意々暫定的小麦限産協定が成立した。右協定は同日午後十時三十分調印されたものである。

協定の要旨

右限産協定の要旨は左のごとくである。

一、小麦輸出國は一九三三—三四年年度における小麦輸出量を最大限五億六千萬ブツセルとするに同意す。

二、ソヴェート聯邦並にキューバ沿岸諸國以外の小麦輸出國は一九三三—三五年年度における生

産高を一割五分だけ削減す。

三、小麦輸入國は小麦の價額が一キントル十二スイスフラン或は生産費、保險、運賃込み一ブツセル六十三・六金セントに達したる場合は關稅の再調整を行ふことに同意す。

會議開會より協定成立までの經過

ロンドン八月廿一日(月) 小麦限産會議は三十一ヶ國代表出席の下に二十一日よりロンドンにおいて開會、先づカナダ首相ベネット氏を議長に選舉して議事を進めた。なほ會議は協定草案の技術的細目審議のためアメリカ、オーストラリア、アルゼンチン、カナダ、フランス、イタリヤを含む十ヶ國代表より成る分科委員會を任命した。而してこの結果として恐らく目下休會中の國際經濟會議の下に小麦生産の組織に關係ある技術的問題を取扱ふべき常設機關の任命をみるものと豫想されてゐる。

二、小麥の消費増加のために凡ゆる方法を講ずること。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

一、小麥輸入國は小麥の消費と生産との均衡實現を期し左のごとく協定す。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

一、小麥輸入國は小麥の消費と生産との均衡實現を期し左のごとく協定す。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

輸入國側の聲明

なほ右限産協定は輸入國側の左のごとき聲明が附加されてゐる。

一、小麦輸入國は世界の小麦取引をより正常なる常態に復歸せしめんがために關稅の引下げは小麦輸入の量的制限に關する一般

的制度的緩和に伴つて行ふべきものであるといふに同意し、かかる緩和を望まざるとする原則を受諾する。

一、輸出國は一九三三—三四年年度においてかゝる緩和が本質的進歩を遂ぐるを得べしとする見解

に同意するが、輸入國側においては世界の小麦價格が一九三三年上半年の平均價格より決定的騰貴の傾向を示した場合には一九三三—三五年年度において關稅に有效な變更を加ふる用意を有する。

三、小麦の價格水準の安定を保ち小麥輸入税の引下げを斷行すること。

廿一日の會議で設置された十ヶ國分科委員會は小麦の限産協定の技術的問題並に國際諮問委員會設立の可能性を審議するものである。會議は八月廿三日續開の筈。

一、新に小麦諮問委員會を設置する。右委員會は暫定的性質のもので小麦限産協定の實行を監視し、右協定に掲げられた場合に關してのみ裁定を與へて全般的に小麦の生産販賣の管理には當らない。

一、諮問委員會には小麦輸出國並に輸入國より平等に委員を出すカナダ、アメリカ、瀋洲、アルゼンチンの四大小麦輸出國及びソヴェート聯邦は各一名宛、ダ

ニ、小麥の消費増加のために凡ゆる方法を講ずること。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

一、小麥輸入國は小麥の消費と生産との均衡實現を期し左のごとく協定す。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

一、小麥輸入國は小麥の消費と生産との均衡實現を期し左のごとく協定す。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

一、小麥輸入國は小麥の消費と生産との均衡實現を期し左のごとく協定す。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

一、小麥輸入國は小麥の消費と生産との均衡實現を期し左のごとく協定す。

一、小麥栽培面積増加を奨励せらるること。

ロンドン 海運市況

ロンドン八月廿二日(火) 市況極めて鈍狀、主なる成約運賃は左の通りである。

大連—ロツテルダム、ハムブルグ 三、〇〇〇トン

大豆 三、〇〇〇トン

九月積 二、二志二分一

ベイルーニウヨーク、バルチモア 七、二〇〇トン

クローム原鑽 七、二〇〇トン

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

九月積 二、二志二分一

外船壓迫令撤廢

ベルリン八月廿四日(木) ヒトラール政府はその國粹主義を海運業に及ぼし去る九日ドイツ人の外國船使用禁止令を公布したが二十四日に至り新に外貨統制局令を公布し右禁止令を事實上撤廢した。新外貨統制局令の内容は左の通りである。

一、外貨で受取つた船賃はこれを海外に送附することが出来る。但しライヒスマルク拂ひ船賃の送附には一定の制限を設く。

一、船賃並に海外における費用を越ゆる金額は再びドイツ國內に拂戻すこと。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

一、ドイツにおける外國商社の支店は前年度當該月における外貨拂總額の五割まで本店に送金することをを得。

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

船 船

九月前半積

九月前半積 一三志四分一

バシカブイイギリス諸港 六、八〇〇トン

八月後半積 二二志二分一

モントルールロツテルダム 一〇、〇〇〇クオター

九月初積(百封度に付) 五カナダ・セント

チャールルイイギリス 三〇、〇〇〇クオター

九月初積(一クオターに付) 二志四分三

キユーバパールセイユ 七、二〇〇トン

砂糖 一三志二分一見當

八月積 一三志二分一見當

マドラス海岸イギリス、歐大陸 六、二〇〇トン

落花生 二四志四分三

九月積 二四志四分三

大豆 三、〇〇〇トン

九月積 二二志二分一

ベイルーニウヨーク、バルチモア 七、二〇〇トン

クローム原鑽 七、二〇〇トン

九月積 二二志二分一

九月積 二二志二分一

九月前半積

九月前半積 一三志四分一

バシカブイイギリス諸港 六、八〇〇トン

八月後半積 二二志二分一

モントルールロツテルダム 一〇、〇〇〇クオター

九月初積(百封度に付) 五カナダ・セント

チャールルイイギリス 三〇、〇〇〇クオター

九月初積(一クオターに付) 二志四分三

キユーバパールセイユ 七、二〇〇トン

砂糖 一三志二分一見當

八月積 一三志二分一見當

マドラス海岸イギリス、歐大陸 六、二〇〇トン

落花生 二四志四分三

九月積 二四志四分三

大豆 三、〇〇〇トン

九月積 二二志二分一

ベイルーニウヨーク、バルチモア 七、二〇〇トン

クローム原鑽 七、二〇〇トン

九月積 二二志二分一

九月積 二二志二分一

九月前半積

九月前半積 一三志四分一

バシカブイイギリス諸港 六、八〇〇トン

八月後半積 二二志二分一

モントルールロツテルダム 一〇、〇〇〇クオター

九月初積(百封度に付) 五カナダ・セント

チャールルイイギリス 三〇、〇〇〇クオター

九月初積(一クオターに付) 二志四分三

キユーバパールセイユ 七、二〇〇トン

砂糖 一三志二分一見當

八月積 一三志二分一見當

マドラス海岸イギリス、歐大陸 六、二〇〇トン

落花生 二四志四分三

九月積 二四志四分三

大豆 三、〇〇〇トン

九月積 二二志二分一

ベイルーニウヨーク、バルチモア 七、二〇〇トン

クローム原鑽 七、二〇〇トン

九月積 二二志二分一

九月積 二二志二分一

九月前半積

九月前半積 一三志四分一

バシカブイイギリス諸港 六、八〇〇トン

八月後半積 二二志二分一

モントルールロツテルダム 一〇、〇〇〇クオター

九月初積(百封度に付) 五カナダ・セント

チャールルイイギリス 三〇、〇〇〇クオター

九月初積(一クオターに付) 二志四分三

キユーバパールセイユ 七、二〇〇トン

砂糖 一三志二分一見當

八月積 一三志二分一見當

マドラス海岸イギリス、歐大陸 六、二〇〇トン

落花生 二四志四分三

九月積 二四志四分三

大豆 三、〇〇〇トン

九月積 二二志二分一

ベイルーニウヨーク、バルチモア 七、二〇〇トン

クローム原鑽 七、二〇〇トン

九月積 二二志二分一

九月積 二二志二分一

九月前半積

九月前半積 一三志四分一

バシカブイイギリス諸港 六、八〇〇トン

八月後半積 二二志二分一

モントルールロツテルダム 一〇、〇〇〇クオター

九月初積(百封度に付) 五カナダ・セント

チャールルイイギリス 三〇、〇〇〇クオター

九月初積(一クオターに付) 二志四分三

キユーバパールセイユ 七、二〇〇トン

砂糖 一三志二分一見當

八月積 一三志二分一見當

マドラス海岸イギリス、歐大陸 六、二〇〇トン

落花生 二四志四分三

九月積 二四志四分三

大豆 三、〇〇〇トン

九月積 二二志二分一

ベイルーニウヨーク、バルチモア 七、二〇〇トン

クローム原鑽 七、二〇〇トン

九月積 二二志二分一

九月積 二二志二分一

國際金融・金銀塊及重要商品週統計

昭和八年八月二十日 廿六日發信

アメリカ 通貨及金融状態 (聯邦準備銀行並に關係諸統計による。8月23日現在。單位百萬ドル)

イングランド 銀行週報 (8月23日現在。單位千ポンド)

ライヒス 銀行週報 (8月23日現在。單位百萬マルク)

アメリカ 棉花統計 (ニューヨーク棉花取引所發表。8月24日迄今季累計。單位千俵)

キューバ 砂糖統計 (ウイレット・クレール商會。8月19日現在。單位千噸)

アメリカ 聯邦準備週報 (8月23日現在。單位百萬ドル)

日本銀行週報 (日本銀行8月22日發表。單位千圓)

インド政府 通貨週報 (8月22日現在。單位十萬ルピー)

世界紡績米棉引取高 (ニューオーリンズ棉花取引所。8月25日發表。單位千俵)

イギリス ゴム統計 (ロンドン・ゴム協會發表。本年一月以降累計。單位千噸)

フランス 銀行週報 (8月18日現在。單位百萬フラン)

兌換券發行高 (8月13日—8月19日平均)

上海銀在荷高 (8月24日現在)

エジプト 棉花統計 (アレキサンドリア棉花取引所發表。8月24日迄今季累計。單位千カント)

大連埠頭 特産物荷動統計 (8月16-20日。單位千噸)

アメリカ準銀 加盟銀行勘定 (8月16日現在。單位百萬ドル)

營業報告 (8月19日現在)

上海銀輸出入額 (8月24日迄一週間)

ホンベイ 棉花統計 (ボンベイ棉花取引所發表。昨年9月1日より本年8月24日迄累計。單位千俵)

大豆 (入庫高、出庫高、在庫高)

大豆 (入庫高、出庫高、在庫高)

大豆 (入庫高、出庫高、在庫高)

大豆 (入庫高、出庫高、在庫高)

大豆 (入庫高、出庫高、在庫高)

大豆 (入庫高、出庫高、在庫高)

シムラ會商に臨む

綿業代表團の聲明

各國經濟界の環視裡に産業日本たのである。右に對し印度政府がの與望を擔つて日印シムラ會談に如何なる辯明をなすも之は明かに出席の澤田特命全權公使、寺尾貿易局長の兩政府代表は松下、吉田、橋井、小瀧、杉田、川崎、櫻井七氏並に民間代表伊藤、倉田、井上、小川、有元、川口、國松、八木、中尾、神谷十氏と共に廿四日午後三時官民多數の歡送裡に郵船白山丸に搭乗、神戸を出帆して一路シムラへ向つた。

ステートメント

出發に先立ち我が綿業代表團は廿四日午前十一時阿部紡聯委員長の手を通じて左のごときステートメントを發表した。印度政府は我が綿製品の對印輸出を阻止する目的を以て最近三ヶ年間に四回の關稅引上げを行ひ殊に本年四月突如として日印通商條約の廢棄を通告したるのみならず、去る六月七日に遂に我が國綿布に對し、英國品との間に五割の差別待遇をなし、七割五分といふ禁止的高率關稅の賦課を敢てし

東株科學

八月第四週

市場開散、今週も特筆すべき事情の變化はなく新東も目立つた動きを示さなかつた。全般的にみれば相當波瀾を演じたものあり、漸く保合岐れの時期到來せるかにみられたこともあつたが、大勢は依然引立たず事業株に對する物色買ひも結局線香煙花的の動きに過ぎなかつた。

錫紡新株暴騰

日支關係が好轉を傳へ國民政府の態度變化、抗日の一時的中止等の報道は微力ながら市場に好感を與へた。これがため新東に對する買氣が稍増加し、相場も強味を加へるに至つた。尤

條約失效後の

インド關稅

日印通商條約廢棄失効期は愈々十月十日の月餘の間に迫り期日までに間に合ふ船舶も數隻に過ぎず輸出方面では對印輸出貨物の積込みを急ぐと共にその後における關稅引上げを極度に憂慮してゐるが通商條約失効によつて直ちに關稅増徴を豫想することは稍や早計である。即ちインドの現在の關稅率は通商條約國も無條約國も一本とする所謂單稅制度であつて十月十日の條約廢棄期が到來しても稅率に變化はないのみならずイン

本邦精紡機

八百萬錘を突破

大日本紡績聯合會加盟六十三社の本年六月末における諸設備状態は左のごとくである。精紡機 八、〇九二、九五八錘、燃系機 八二〇、五六八、織機 七、八八八、六六六、これを昨年末と比較すると精紡機二十四萬四千四百六十四錘、燃系機二萬二千五百二十四錘、織機二千二百七十五臺の各増加で、精紡機の八百萬錘突破豫想は早くも本年上期末において實現するに至つた。

操短率据置

紡績の次期

關西紡績午餐會は二十五日正午綿業會館に開催十月以降の操短率につき意見の交換を行つた。一、次期操短率は委員會に一任す、二、二十番手現物不足から支那糸の輸入問題等起り更に清算市場は逆縮状態にある。等のことから滿場異議なく現行率(四晝夜休業二割休錘)据置のことに意見一致をみた。

綿業統計

八月中旬

Table with columns for '綿糸輸出高' (Cotton Spinning Output) and '綿糸輸入高' (Cotton Spinning Input). It lists various countries like India, America, and others with their respective output and input figures in units of 10,000 spindles.

綿系上場物件

番手擴張に決す

大阪三品取引所の綿系上場物件は左様二十番手一本で市中現物取引は實際に適しない事情にあるのでこれに融通性を與へるため廿一日午前商議會を開いて協議の結果上場物件は二十番手乃至廿二番手に改正することに意見の一致をみた。

統制經營の風潮顯著

養蠶並に生糸輸出の

最近製糸業の經營は統制の徹底に基づくコストの切下げと品質の向上統一を目指し、片倉の二大製糸のときは蠶種製造から生糸の蠶種製造まで一貫した統制經營の確立に向つてあるが一方生糸の輸出業者も遂に製糸業及び蠶種製造方面に手を延ばすに至つた。即ち旭シルク、神榮生糸兩社が中心になつて製糸業一聯の事業經營を計畫中旭シルクは約二十萬圓を叩き出して龜山製糸の實權を握り蠶象である。

棉花輸入高

八月月中旬

Table showing cotton import statistics for August. It lists countries like India, America, and others with their respective import figures in units of 10,000 spindles.

人絹織物生産高

六月中の絹及

商工省調査、六月中の本邦絹及人絹織物生産高は左の通りである(單位數量千疋、價格千圓)

羊毛輸入高

本年上半期中の

羊毛工業會調査、本年上半期の本邦羊毛輸入高は一億四千八百五十三萬四千疋に及び前年同期に比し大約五割方の激増を示してゐる。右を輸入國別に示せば左の通りである(單位千疋)

期米崩落す

期米は値頃觀と政府の對策氣構へに買氣はれてゐたが申分なき好順氣に最近漸く買飽氣分を示せる

Table titled '綿布在荷高' (Cotton Cloth Inventory) showing data for various regions like Tokyo, Osaka, and others, comparing current and previous years.

(昭和八年八月二十日—廿六日發售)

金物相場	（ト ン 付）											電 氣 銅 （一封度建） 8.9.10月限	銅輸出相場 C.I.F.ハンブ ルグ一封度	海峽錫C.I.F.紐育. 一ロ一車25トン、 一封度に付	シンガポール	海峽錫 一擔建																												
	標準銅		電、氣 銅		標準錫		鉛		亜 鉛		ニ ュー ヨ ーク △名 印																																	
	現物	先物	買手	賣手	現物	先物	現物	先物	現物	先物																																		
8月21日(月)	35 $\frac{1}{2}$	35 $\frac{1}{2}$	40 $\frac{1}{4}$	40 $\frac{3}{4}$	213 $\frac{3}{8}$	213 $\frac{3}{8}$	11 $\frac{1}{2}$	12 $\frac{1}{4}$	16 $\frac{3}{4}$	16 $\frac{3}{4}$	9	8.10	44.35	—	—																													
22日(火)	35 $\frac{3}{4}$	35 $\frac{3}{4}$	39 $\frac{1}{4}$	40 $\frac{1}{2}$	213 $\frac{3}{8}$	213 $\frac{3}{8}$	11 $\frac{1}{2}$	12 $\frac{1}{2}$	16 $\frac{3}{4}$	16 $\frac{3}{4}$	9	8.05	44.10	—	—																													
23日(水)	35 $\frac{3}{4}$	35 $\frac{3}{4}$	39 $\frac{1}{2}$	40 $\frac{1}{2}$	213 $\frac{3}{8}$	213 $\frac{3}{8}$	11 $\frac{1}{2}$	12 $\frac{1}{2}$	16 $\frac{3}{4}$	16 $\frac{3}{4}$	9	8.00	44.60	—	—																													
24日(木)	35 $\frac{3}{4}$	35 $\frac{3}{4}$	39	40	213 $\frac{3}{8}$	213 $\frac{3}{8}$	11 $\frac{1}{2}$	12 $\frac{1}{2}$	16 $\frac{3}{4}$	16 $\frac{3}{4}$	9	8.05	44.60	—	—																													
25日(金)	35 $\frac{3}{4}$	35 $\frac{3}{4}$	39 $\frac{1}{4}$	40	214 $\frac{3}{8}$	214 $\frac{3}{8}$	12 $\frac{1}{2}$	12 $\frac{1}{2}$	16 $\frac{3}{4}$	16 $\frac{3}{4}$	同	8.15	45.75	—	—																													
26日(土)	休	—	—	—	—	—	—	—	—	—	同	8.15	46.00	—	—																													
相場	8月21日(月) (ビツツバーク渡) 鉄鐵第二號物用(一噸) 16.50 ビレット(ベスマ同) 26.00 スチール・バー (ベスマ百封度) 1.60 スチール・シェー プス (同) 1.60 タンク・プレート(同) 1.60 プラックシート (24番百封度) 2.25 亜鉛引シート(同) 2.85											8月22日(木) 錫 カ(プライム・ベ) (一箱) 4.25 8月24日(土) 暹羅 東北岸 9 $\frac{1}{4}$ 9 $\frac{1}{4}$ アイアン・ク 7 $\frac{1}{4}$ 7 $\frac{1}{4}$ ラウンダー 9 $\frac{1}{2}$ 9 $\frac{1}{2}$ アイアン・アングル 9 $\frac{1}{2}$ 9 $\frac{1}{2}$ アイアン・テース 9 $\frac{1}{4}$ 9 $\frac{1}{4}$ スチール・シツ プ・プレート 7 $\frac{3}{4}$ 7 $\frac{3}{4}$ ボイラー・プレート 8 $\frac{1}{2}$ 8 $\frac{1}{2}$ スチール・アングル 7 $\frac{3}{8}$ 7 $\frac{3}{8}$ スチール・ ジョイスト 7 $\frac{3}{8}$ 7 $\frac{3}{8}$ レール 8											シエフィールド・スチール・ビレット、ソフト現物) 5 $\frac{3}{4}$ 同、ハード現物 7 $\frac{3}{8}$ —8 $\frac{3}{8}$ クリーヴランド・スクラ ヴ・ヘビー・スチール) 42 $\frac{1}{2}$ —45志 ヘビー・カス ト・アイアン) 39志—41志 鉄鐵(第三號上物) 65志 鉄鐵(クリーヴランド第 三號物用輸出品) 52志 $\frac{1}{2}$ プラックシート (東北岸木船渡) 一東百七封度) 11 $\frac{1}{2}$											ア重要リ商カ品相場指數 (ムーデイ通信發表) 8月21日(月) 130.6 22日(火) 131.0 23日(水) 130.8 24日(木) 130.2 25日(金) 132.0 26日(土) 休										
	8月21日(月)	9.38—9.39	9.58—9.60	9.68—8.68	9.85—9.85	9.98—9.98	10.14—10.14	9.35	9.76	9.57	13.88	14.28	11.62	11.54	13.77	14.17	11.65	11.50																										
22日(火)	9.52—9.52	9.71—9.72	9.79—9.79	9.95—9.95	10.15—10.15	10.28—10.28	9.50	9.75	9.52	13.77	14.17	11.65	11.50	14.01	14.39	11.63	11.69																											
23日(水)	9.35—9.37	9.57—9.58	9.67—9.69	9.84—9.85	10.01—10.01	10.17—10.18	9.30	9.87	9.55	14.01	14.39	11.63	11.69	13.71	14.11	11.36	11.44																											
24日(木)	9.40—9.41	9.60—9.63	9.71—9.71	9.86—9.86	10.06—10.06	10.20—10.20	9.30	9.74	9.53	13.71	14.11	11.36	11.44	13.67	14.06	11.32	11.39																											
25日(金)	9.65—9.67	9.87—9.88	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.44—10.44	9.55	9.89	9.74	13.67	14.06	11.32	11.39	休	—	—	—																											
26日(土)	9.67—9.70	9.88—9.90	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.46—10.46	9.60	9.99	9.81	休	—	—	—	—	—	—	—																											
花相	（一 封 度 建）											12 月 限		（一 カ ン タ ー 建）																														
	10 月 限	12 月 限	1 月 限	3 月 限	5 月 限	7 月 限	現 物	高 値	安 値	サ ケ ル 11 月 限	12 月 限	ア シ モ ニ 8 月 限	10 月 限	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ																											
8月21日(月)	9.38—9.39	9.58—9.60	9.68—8.68	9.85—9.85	9.98—9.98	10.14—10.14	9.35	9.76	9.57	13.88	14.28	11.62	11.54	13.77	14.17	11.65	11.50																											
22日(火)	9.52—9.52	9.71—9.72	9.79—9.79	9.95—9.95	10.15—10.15	10.28—10.28	9.50	9.75	9.52	13.77	14.17	11.65	11.50	14.01	14.39	11.63	11.69																											
23日(水)	9.35—9.37	9.57—9.58	9.67—9.69	9.84—9.85	10.01—10.01	10.17—10.18	9.30	9.87	9.55	14.01	14.39	11.63	11.69	13.71	14.11	11.36	11.44																											
24日(木)	9.40—9.41	9.60—9.63	9.71—9.71	9.86—9.86	10.06—10.06	10.20—10.20	9.30	9.74	9.53	13.71	14.11	11.36	11.44	13.67	14.06	11.32	11.39																											
25日(金)	9.65—9.67	9.87—9.88	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.44—10.44	9.55	9.89	9.74	13.67	14.06	11.32	11.39	休	—	—	—																											
26日(土)	9.67—9.70	9.88—9.90	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.46—10.46	9.60	9.99	9.81	休	—	—	—	—	—	—	—																											
場	（一 封 度 建）											12 月 限		（一 カ ン タ ー 建）																														
	10 月 限	12 月 限	1 月 限	3 月 限	5 月 限	7 月 限	現 物	高 値	安 値	サ ケ ル 11 月 限	12 月 限	ア シ モ ニ 8 月 限	10 月 限	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ																											
8月21日(月)	9.38—9.39	9.58—9.60	9.68—8.68	9.85—9.85	9.98—9.98	10.14—10.14	9.35	9.76	9.57	13.88	14.28	11.62	11.54	13.77	14.17	11.65	11.50																											
22日(火)	9.52—9.52	9.71—9.72	9.79—9.79	9.95—9.95	10.15—10.15	10.28—10.28	9.50	9.75	9.52	13.77	14.17	11.65	11.50	14.01	14.39	11.63	11.69																											
23日(水)	9.35—9.37	9.57—9.58	9.67—9.69	9.84—9.85	10.01—10.01	10.17—10.18	9.30	9.87	9.55	14.01	14.39	11.63	11.69	13.71	14.11	11.36	11.44																											
24日(木)	9.40—9.41	9.60—9.63	9.71—9.71	9.86—9.86	10.06—10.06	10.20—10.20	9.30	9.74	9.53	13.71	14.11	11.36	11.44	13.67	14.06	11.32	11.39																											
25日(金)	9.65—9.67	9.87—9.88	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.44—10.44	9.55	9.89	9.74	13.67	14.06	11.32	11.39	休	—	—	—																											
26日(土)	9.67—9.70	9.88—9.90	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.46—10.46	9.60	9.99	9.81	休	—	—	—	—	—	—	—																											
花相	（一 封 度 建）											12 月 限		（一 カ ン タ ー 建）																														
	10 月 限	12 月 限	1 月 限	3 月 限	5 月 限	7 月 限	現 物	高 値	安 値	サ ケ ル 11 月 限	12 月 限	ア シ モ ニ 8 月 限	10 月 限	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ																											
8月21日(月)	9.38—9.39	9.58—9.60	9.68—8.68	9.85—9.85	9.98—9.98	10.14—10.14	9.35	9.76	9.57	13.88	14.28	11.62	11.54	13.77	14.17	11.65	11.50																											
22日(火)	9.52—9.52	9.71—9.72	9.79—9.79	9.95—9.95	10.15—10.15	10.28—10.28	9.50	9.75	9.52	13.77	14.17	11.65	11.50	14.01	14.39	11.63	11.69																											
23日(水)	9.35—9.37	9.57—9.58	9.67—9.69	9.84—9.85	10.01—10.01	10.17—10.18	9.30	9.87	9.55	14.01	14.39	11.63	11.69	13.71	14.11	11.36	11.44																											
24日(木)	9.40—9.41	9.60—9.63	9.71—9.71	9.86—9.86	10.06—10.06	10.20—10.20	9.30	9.74	9.53	13.71	14.11	11.36	11.44	13.67	14.06	11.32	11.39																											
25日(金)	9.65—9.67	9.87—9.88	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.44—10.44	9.55	9.89	9.74	13.67	14.06	11.32	11.39	休	—	—	—																											
26日(土)	9.67—9.70	9.88—9.90	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.46—10.46	9.60	9.99	9.81	休	—	—	—	—	—	—	—																											
場	（一 封 度 建）											12 月 限		（一 カ ン タ ー 建）																														
	10 月 限	12 月 限	1 月 限	3 月 限	5 月 限	7 月 限	現 物	高 値	安 値	サ ケ ル 11 月 限	12 月 限	ア シ モ ニ 8 月 限	10 月 限	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ																											
8月21日(月)	9.38—9.39	9.58—9.60	9.68—8.68	9.85—9.85	9.98—9.98	10.14—10.14	9.35	9.76	9.57	13.88	14.28	11.62	11.54	13.77	14.17	11.65	11.50																											
22日(火)	9.52—9.52	9.71—9.72	9.79—9.79	9.95—9.95	10.15—10.15	10.28—10.28	9.50	9.75	9.52	13.77	14.17	11.65	11.50	14.01	14.39	11.63	11.69																											
23日(水)	9.35—9.37	9.57—9.58	9.67—9.69	9.84—9.85	10.01—10.01	10.17—10.18	9.30	9.87	9.55	14.01	14.39	11.63	11.69	13.71	14.11	11.36	11.44																											
24日(木)	9.40—9.41	9.60—9.63	9.71—9.71	9.86—9.86	10.06—10.06	10.20—10.20	9.30	9.74	9.53	13.71	14.11	11.36	11.44	13.67	14.06	11.32	11.39																											
25日(金)	9.65—9.67	9.87—9.88	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.44—10.44	9.55	9.89	9.74	13.67	14.06	11.32	11.39	休	—	—	—																											
26日(土)	9.67—9.70	9.88—9.90	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.46—10.46	9.60	9.99	9.81	休	—	—	—	—	—	—	—																											
場	（一 封 度 建）											12 月 限		（一 カ ン タ ー 建）																														
	10 月 限	12 月 限	1 月 限	3 月 限	5 月 限	7 月 限	現 物	高 値	安 値	サ ケ ル 11 月 限	12 月 限	ア シ モ ニ 8 月 限	10 月 限	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ																											
8月21日(月)	9.38—9.39	9.58—9.60	9.68—8.68	9.85—9.85	9.98—9.98	10.14—10.14	9.35	9.76	9.57	13.88	14.28	11.62	11.54	13.77	14.17	11.65	11.50																											
22日(火)	9.52—9.52	9.71—9.72	9.79—9.79	9.95—9.95	10.15—10.15	10.28—10.28	9.50	9.75	9.52	13.77	14.17	11.65	11.50	14.01	14.39	11.63	11.69																											
23日(水)	9.35—9.37	9.57—9.58	9.67—9.69	9.84—9.85	10.01—10.01	10.17—10.18	9.30	9.87	9.55	14.01	14.39	11.63	11.69	13.71	14.11	11.36	11.44																											
24日(木)	9.40—9.41	9.60—9.63	9.71—9.71	9.86—9.86	10.06—10.06	10.20—10.20	9.30	9.74	9.53	13.71	14.11	11.36	11.44	13.67	14.06	11.32	11.39																											
25日(金)	9.65—9.67	9.87—9.88	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.44—10.44	9.55	9.89	9.74	13.67	14.06	11.32	11.39	休	—	—	—																											
26日(土)	9.67—9.70	9.88—9.90	9.99—9.99	10.14—10.14	10.30—10.30	10.46—10.46	9.60	9.99	9.81	休	—	—	—	—	—	—	—																											
場	（一 封 度 建）											12 月 限		（一 カ ン タ ー 建）																														
	10 月 限	12 月 限	1 月 限	3 月 限	5 月 限	7 月 限	現 物	高 値	安 値	サ ケ ル 11 月 限	12 月 限	ア シ モ ニ 8 月 限	10 月 限	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ	タ ラ リ																											
8月21日(月)	9.38—9.39																																											

昭和八年八月二十日 廿六日發售

人絹相場	東	定期 (百封度建)					大	定期 (百封度建)					福	定期 (百封度建)																	
		8月限	9月限	10月限	11月限	12月限		8月限	9月限	10月限	11月限	12月限		8月限	9月限	10月限	11月限	12月限													
8月21日(月) 22日(火) 23日(水) 24日(木) 25日(金) 26日(土)	京	108.00	105.90	104.10	102.40	100.00	阪	108.60	107.50	105.90	102.50	99.90	井	108.80	107.90	106.60	103.80	100.90													
		108.30	106.60	105.60	103.00	101.50		109.10	108.70	106.90	103.90	101.30		109.10	108.40	107.30	104.20	101.80													
		108.30	106.80	105.20	102.20	100.80		108.30	106.90	105.30	102.40	100.60		109.40	108.70	107.10	104.80	102.30													
		108.40	107.10	103.20	102.50	101.00		109.40	107.90	106.40	103.40	100.90		108.90	107.60	106.00	103.50	101.20													
		108.90	107.30	105.70	102.50	100.90		109.00	107.70	105.70	103.80	100.60		109.00	107.90	106.00	103.20	101.10													
		108.90	107.50	106.10	103.40	101.60		109.50	108.20	106.50	103.80	100.90		109.50	108.40	107.10	104.40	102.20													
砂糖	ニューヨーク	定期 (一 封 度)					取引出来高 (単位トン)	ロンドン	粗糖(日糖 糖 96% C. i. f. ロンドン又ははリッアップール)			スラバヤ	糖賣市場最終見當値(白双百基瓦建)																		
		9月限	12月限	1月限	3月限	5月限			7月限	8月限	10月限		12月限	直渡	8月渡	9月渡	10月渡	11月渡													
		1.39	1.48	1.51	1.57	1.63			1.68	31,000	4.09		4.10	5.01 3/4	5.60	5.60	5.65	5.70	5.70												
		1.43	1.53	1.56	1.62	1.67			1.73	29,800	4.10		4.11	5.01 3/4	5.60	5.60	5.65	5.70	5.70												
		1.44	1.54	1.57	1.64	1.71			1.76	54,000	5.00		5.01 1/2	5.03 1/2	5.60	5.60	5.65	5.70	5.70												
		1.40	1.52	1.55	1.61	1.67			1.73	31,850	4.11		5.00 1/2	5.03	5.60	5.60	5.65	5.70	5.70												
相場	東	分蜜糖保稅品 (百斤建)					大	分蜜糖保稅品 (百斤建)					麻袋相場	カルカタ	本船直渡 (百枚建)																
		8月限	9月限	10月限	11月限	12月限		1月限	8月限	9月限	10月限	11月限			12月限	1月限	鐵筋	青筋	ヘシ	ジュート											
		12.15	12.30	—	—	12.69		12.78	12.19	—	—	—			—	12.67	23 3/4	26 1/4	13 1/2	27 1/4	29										
		12.20	12.35	—	12.60	12.70		—	12.20	—	12.39	—			—	12.70	23 3/4	26 1/4	13 1/2	27 1/4	28 3/4										
		12.13	—	—	—	—		—	12.16	—	—	—			12.56	12.67	23 3/4	26 1/4	13 1/2	27 1/4	29 1/4										
		12.25	—	—	—	12.73		12.80	—	—	—	—			—	12.73	23 3/4	26 1/4	13 1/2	27 1/4	29 1/4										
油脂相場	ニューヨーク	棉實油 (一 封 度)		現物、關稅済 (亞麻仁油又菜種油は一ガロン、其他一 封 度に付)					大豆油 (粗製、太平洋 洋岸タンク渡)	落花生油 (東洋品 粗製同)	椰子油 (セイロン 同)	支那桐油 (輸入、太平洋 洋岸甲板渡)	荏油 (同上)	蓖麻子油 (第三號輸入 粗製甲板渡)	亞麻仁油、ロンドン 1 2 封 度	亞麻仁油、ロンドン 8,9 月 積 度	仁 油、ラ タ 積 度	トリヤ 種 C. i. f. ロ ン 産、8,9 月 積 度													
		10月限	1月限	8月23日(火)															6仙 1/4	8仙	3仙	6仙 3/4	9仙	9仙 1/4	9.12月限	1.4月限	1.1 2 封 度	種 地 積			
		5.30	5.43	亞麻仁油(粗製、紐育 タンク渡)	72仙	大豆油(粗製、太平洋 洋岸タンク渡)	6仙 1/4	落花生油(東洋品 粗製同)											8仙	椰子油(セイロン 同)	3仙	支那桐油(輸入、太平洋 洋岸甲板渡)	6仙 3/4	荏油(同上)	9仙	蓖麻子油(第三號輸入 粗製甲板渡)	9仙 1/4	亞麻仁油、ロンドン 1 2 封 度	亞麻仁油、ロンドン 8,9 月 積 度	仁 油、ラ タ 積 度	トリヤ 種 C. i. f. ロ ン 産、8,9 月 積 度
		5.28	5.46	菜種油(精製、輸入 紐育甲板渡)	70仙	大豆油(粗製、太平洋 洋岸タンク渡)	6仙 1/4	落花生油(東洋品 粗製同)											8仙	椰子油(セイロン 同)	3仙	支那桐油(輸入、太平洋 洋岸甲板渡)	6仙 3/4	荏油(同上)	9仙	蓖麻子油(第三號輸入 粗製甲板渡)	9仙 1/4	亞麻仁油、ロンドン 1 2 封 度	亞麻仁油、ロンドン 8,9 月 積 度	仁 油、ラ タ 積 度	トリヤ 種 C. i. f. ロ ン 産、8,9 月 積 度
		5.20	5.42	同上	5仙	大豆油(粗製、太平洋 洋岸タンク渡)	4仙	落花生油(東洋品 粗製同)											8仙	椰子油(セイロン 同)	3仙	支那桐油(輸入、太平洋 洋岸甲板渡)	6仙 3/4	荏油(同上)	9仙	蓖麻子油(第三號輸入 粗製甲板渡)	9仙 1/4	亞麻仁油、ロンドン 1 2 封 度	亞麻仁油、ロンドン 8,9 月 積 度	仁 油、ラ タ 積 度	トリヤ 種 C. i. f. ロ ン 産、8,9 月 積 度
		5.15	5.38	同上	5仙	大豆油(粗製、太平洋 洋岸タンク渡)	4仙	落花生油(東洋品 粗製同)											8仙	椰子油(セイロン 同)	3仙	支那桐油(輸入、太平洋 洋岸甲板渡)	6仙 3/4	荏油(同上)	9仙	蓖麻子油(第三號輸入 粗製甲板渡)	9仙 1/4	亞麻仁油、ロンドン 1 2 封 度	亞麻仁油、ロンドン 8,9 月 積 度	仁 油、ラ タ 積 度	トリヤ 種 C. i. f. ロ ン 産、8,9 月 積 度
小麥	シカゴ	一 ア ッ セ ル 建		9 月 限		取 引		一 ア ッ セ ル 建		一 ア ッ セ ル 建		一 ア ッ セ ル 建		一 ア ッ セ ル 建																	
		9月限	12月限	5月限	高 值	安 值	出 來 高	9月限	12月限	9月限	12月限	9月限	12月限	10月限	12月限	5月限															
		0.87%	0.91%	0.95%	0.88%	0.86%	2,000	70	75 1/2	70	75	70	75	71	73	78 1/2															
		0.88%	0.91%	0.95%	0.89%	0.86%	2,000	71 1/2	76 1/2	71	76	71	76	71 1/2	73 1/2	78 1/2															
		0.88%	0.91%	0.95%	0.90%	0.88%	2,000	73	78	73	77	73	77	70 3/4	72 1/2	77 1/2															
		0.85%	0.89	0.93%	0.89%	0.85%	3,000	72 1/2	77 1/4	72	76 1/2	72	76 1/2	70 1/2	71 1/2	77															
相場	リヴァプール	輸入稅込 (百封度建)		メルボルン (ツイキヤ並品)	木 船 8 月 渡	上海小麥粉	四十九封度建		東京期米	一 石 建			一 石 建																		
		10月限	12月限				3月限	8月限		10月限	8月限	9月限	10月限	8月限	9月限	10月限															
		59%	62				64%	2,2375		2,2825	22.35	22.58	23.28	21.60	22.06	23.06															
		60%	62%				64%	2,2175		2,2700	22.38	22.65	23.34	21.61	22.07	23.13															
		60%	62%				64%	2,1825		2,2400	22.33	22.56	23.34	21.56	22.00	22.98															
		58%	60%				62%	2,2075		2,2525	22.07	22.24	23.06	21.31	21.73	22.76															
ゴム相場	ロンドン	シ ー ト (一 封 度)		ニューヨーク	シ ー ト (一 封 度)		シ ー ト (一 封 度)		糖賣相場最高値																						
		(現 物) 買 手 賣 手	(10,11,12月渡) 買 手 賣 手		(現 物) 買 手 賣 手	(10,11,12月渡) 買 手 賣 手	8月23日(水) (一 封 度に付)																								
		3 1/2	3 3/4		3 3/4	3 3/4	7	7 1/4	12 1/4	12 3/8	クレープ(フラインクオ リライベール)																				
		3 1/2	3 3/4		3 3/4	3 3/4	6 1/2	7 1/8	12	12 1/8	13 1/2																				
		3 3/4	3 3/4		3 3/4	3 3/4	7	7 1/2	12 1/2	12 1/4	シート(ダッド・アベレー、デ・クオリテイ・リ、ブド・スモークト)																				
		3 3/4	3 3/4		3 3/4	3 3/4	6 1/2	7 1/8	12	12 1/8	11 1/2																				
滿洲特産物相場	大連	十四日限、一 枚 銀 建					大連	月 末 限、百 斤 銀 建					9 月 限																		
		現 物	9月限	10月限	11月限	12月限		1月限	現 物	8月限	9月限	10月限	11月限	12月限	高 值	安 值															
		1.375	1.380	—	—	1.370		—	4.38	4.36	4.40	4.37	4.35	4.34	4.45	4.39															
		1.340	1.345	—	—	1.340		1.350	4.35	4.34	4.37	4.35	4.32	4.32	4.37	4.32															
		1.340	1.340	—	—	1.340		1.340	4.33	4.30	4.34	4.32	4.29	4.29	4.36	4.31															
		1.345	1.345	1.340	1.340	1.340		1.340	4.35	4.30	4.35	4.32	4.31	4.31	4.36	4.34															
大連大豆油	大連	十四日限、百 斤 銀 建					大連銀票相場	銀 票 百 圓 建		8 月 28 日 限		定 期		ハルビン豆粕相場																	
		現 物	9月限	10月限	11月限	12月限		1月限	8 月 29 日 限	9 月 13 日 限	高 值	安 值	豆 油		大 豆	豆 粕															
		13.50	13.40	—	—	—		—	107.40	—	107.55	107.15	30		327	7															
		13.30	—	—	—	—		—	107.25	—	107.35	107.20	—		361	38															
		13.10	13.00	—	—	—		—	107.20	—	107.25	107.05	20		386	13															
		13.00	13.00	13.00	13.00	—		—	107.35	107.45	107.40	107.25	90		293	34															

(昭和八年八月二十日) 廿六日發售

東京株式長期清算取引相場 (後單位大十引錢)

Table with multiple columns for various commodities like cotton, silk, and sugar, with sub-sections for '第一部' and '第二部'.

Table listing prices for various types of sugar and other commodities.

Table listing prices for various types of oil and other commodities.

Table listing prices for various types of steel and other commodities.

Table listing prices for various types of iron and other commodities.

Table listing prices for various types of cotton and other commodities.

Table listing prices for various types of sugar and other commodities.

Table listing prices for various types of steel and other commodities.

